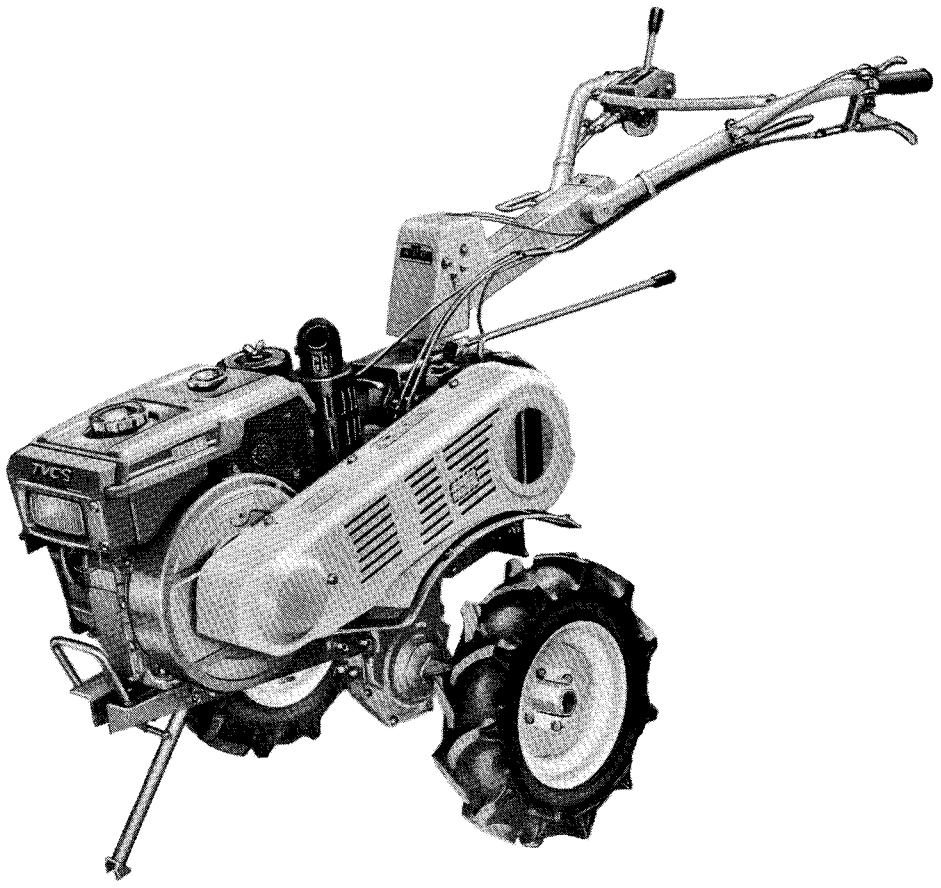
ディーゼル管理機

TX600D(Z)・700D(Z)



J-1516

取扱説明書

安全に作業するために

安全運転のために，次のことがらを必ず守ってください。

耕うん機・管理機＋安全五憲章

1．道路走行・ほ場の出入り・車への積降しのときは，必ずロータリの回転を止めます。

2．農道を走行するときは，スピードを落とし路肩に注意します。

3．ほ場の出入り・車への積降しは上りは前進，下りは後進で行ないます。

4．バックをするときは，スピードを緩め背後の障害物に注意します。

5．機体の点検・調整・整備は必ず，エンジンを止めてから行ないます。

この機械をお使いになるときは復唱してください。

1．はじめに

取扱説明書をよく読んで，機械の使い方をよく覚えてから使用してください。
そして機械を点検し，異常箇所がないか確めてから使用してください。

2．燃料の給油とエンジンの始動

(1)燃料補給をするときは，
- 必ずエンジンを停止して行ないます。
- 燃料をこぼさない。
- こぼしたときは，きれいにふきとります。
- 火気厳禁。特に夜間は裸火の下で給油しない。

(2)密閉した車庫内で，長時間エンジンをかけたままにしておくと，空気を汚しガス中毒を起す危険があります。

(3)エンジンを始動するときは，主クラッチを切り，主変速レバーを「中立」にしてから行なってください。

(4)エンジン始動後，すぐ各クラッチを入れずしばらく調子を見てください。エンジン音・排気・オイルシグナルなどに異常が認められるときは，すぐエンジンを止めてください。

3．前進・バック

発進するときは，周囲の安全を確め，機械の付近に人が近づかないようにしてください。
又，バックするときには，足元・後方をよく確めてから，エンジンを低速にしてバックしてください。

4．作業中

(1)傾斜地で作業したり，重い荷物をけん引するなど，無理な運転をすると機械が転倒することがあり危険です。

(2)ベルトカバーなどを取外した状態で運転すると，回転部分に巻込まれる危険があります。

(3)共同作業者がある場合は，動作ごとに合図をかわしてください。

(4)作業中は機械の近辺に人を近づけてはいけません。

安全に作業するために

5．積込み・積降ろし

(1)丈夫なすべり止めをしたアユミ板を確実に固定し，周囲に人がいないことを確認してから行なってください。
(2)積込み・積降ろし中に，トラックが動かないように，必ずトラックのサイドブレーキを確実にかけてください。

6．走　　行

(1)高速で道路走行中，操向クラッチは切らないでください。急旋回して危険です。
(2)下り坂では，主クラッチを切ったり，変速を中立にすると，スピードが出すぎて危険ですので，行なわないでください。
(3)坂道での変速操作は危険です。平たんな所であらかじめ遅い速度に変速し，安全な速度で走行してください。
(4)坂道で操向クラッチを操作すると，思わぬ方向に機体が曲ることがあります。坂道では速度を遅くし，ハンドル操作でカーブを曲るようにしてください。
(5)高低差が大きいほ場への出入りは，転倒の恐れがあり，必ずアユミ板を使用してください。
(6)一般道路上では，自動車に道を譲るなど，交通法規・交通道徳を守ってください。
(7)カーブでは，速度を落としてハンドルを操作してください。

7．ロータリ作業

(1)耕うん爪の点検及び交換するときは，次のことを守ってください。
- ●平たんな場所で。
- ●エンジンを止める。

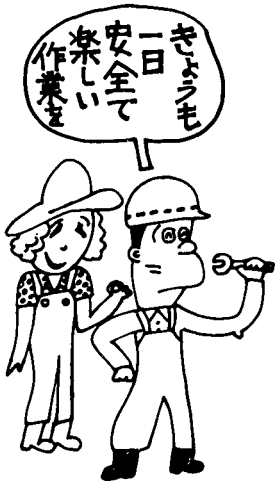
(2)ロータリ作業時は，次のことを守ってください。
- ●爪軸など，回転部分には手を近づけないでください。
- ●ロータリの上に乗らないでください。
- ●バックのときは，必ず後方を確認してください。

8．その他

(1)次のような状態では運転しないでください。
- ●飲酒運転。●いねむり運転。
- ●病気や薬物の作用で，正常な運転ができないとき。●妊娠中の方。

(2)だぶついたズボンや上着など，回転部分に巻込まれやすい服装は，たいへん危険です。
(3)点検・整備・清掃などは，必ずエンジンを止めてから，取扱説明書に従い行なってください。
(4)作業中又は作業後に，高温部分（マフラ・ラジエータなど）に触れるとヤケドをする危険がありますので，必ず冷えてから整備・点検などを行なってください。
(5)機械を他人に貸す場合は，取扱い方法をよく説明し，「取扱説明書」「安全注意ポスタ」「納入品安全説明書」をよく読むように指導してください。

★以上，機械の取扱いで起りがちなあやまちを未然に防いでいただくために，主だった注意事項を挙げました。これ以外にも本文の中で 安全ポイント として，その都度とり上げております。更に，安全のポイントを抜粋した「安全注意ポスタ」・「納入品安全説明書」を別冊にして添付しておりますので，よくお読みいただいて必ず守ってください。



62543-6311-2

はじめに

このたびは本製品をお買いあげいただきまして，ありがとうございました。

この取扱説明書は，管理機の正しい取扱い方法・定期的な点検及び整備について説明してあります。

本機のすぐれた性能を充分に発揮して，安全に快適な運転をしていただくため，本書をよくお読みいただき，充分理解してから御使用くださるとともに，日常の保守点検・整備・給油などを充分に行なって末長く御活用ください。又，お読みになった後必ず大切に保存し，わからないことがあったとき取出してお読みください。

なお，本製品についてより能率よく農作業を行なっていただくために，不断の研究成果を新しい技術として，ただちに製品に取入れておりますので，お手元の管理機と，この説明書に多少の違いが生じる場合もありますが，あらかじめ御了承くださいますようお願いいたします。

目次

サービスと保証…… 1

小型特殊自動車としての取扱い…… 2

運転装置の説明…… 3

運転のしかた…… 6

始動前の点検…… 6
エンジンの始動…… 6
寒冷時の始動…… 7
管理機の運転…… 8
エンジンの停止…… 8

管理機を安全に調子よく長持ちさせるには…… 9

仕業点検(毎日始動前の点検)…… 9
ならし運転(最初の10アール使用まで)…… 9
定期点検…… 9
燃料について……10
ラジエータについて……11
各部の給油・点検とオイル交換……12
エアークリーナの清掃……14
使用後の清掃……14
長期格納時の手入れ……14

保守と調節……15

主クラッチの調節……15
駐車ブレーキの調節……16
操向クラッチの調節……16
ファンベルトの張り調節……16
タイヤの空気圧……17
ハンドル位置の調節……17
車輪間隔調節と車輪交換……18

ロータリ装置の取扱い【TX700Dロータリ付仕様】……19

給油と点検……19
ロータリの取付け・取外し……20
爪クラッチレバー……20
後輪上下ハンドル……20
後輪外管締付けハンドル……21
耕うんカバーの上下調節……21
耕うんカバーの調節……21
側カバーの取外し……21
耕うん爪の取付け方……22
延長爪軸の取付け方……22

付表……23

アタッチメント一覧表【TX600D】……23
アタッチメント一覧表【TX700D】……25
オプション部品……27
標準付属品……27
主要諸元……28

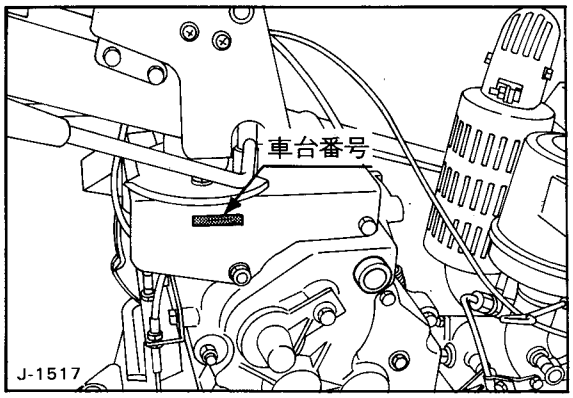
サービスと保証

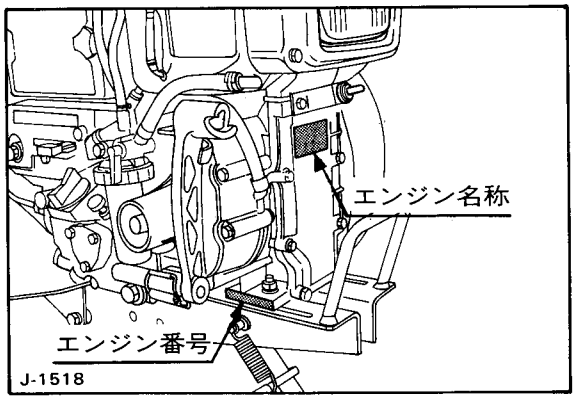
この管理機には，保証書が添付してあります。詳しくは保証書を御覧ください。
なお，御使用中の故障や御不審な点及びサービスに関する御用命は，お買いあげいただきました購入店・農協又は当社サービスステーションに，それぞれ「御相談窓口」を設けておりますのでお気軽に御相談ください。
その際 (1)管理機名称と車台番号
(2)エンジン名称とエンジン番号
(3)部品御注文の際は，
部品名称とコードNo.
（純正部品表参照）
を合せて御連絡ください。

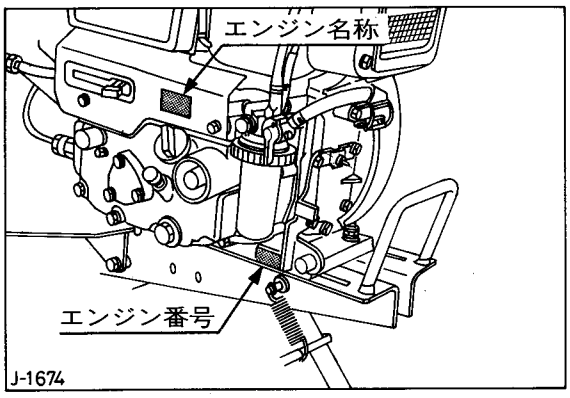
◆安全鑑定適合番号

クボタTX700D ……802029

◆型式認定番号







■小型特殊自動車とは，

カタピラを有する自動車，農耕作業用自動車及び運輸大臣の指定する特殊な構造を有する自動車で，下欄に該当する自動車。

車体の大きさ	全　長	4.70m以下
	全　幅	1.70m以下
	全　高	2.00m以下
最高速度		15km／時以下
原動機の総排気量		1500 cc 以下

■小型特殊自動車に必要な保安装置

(1)最小回転半径
トレーラを取付けた状態で，最外側のわだちについて12m以下。
(2)ブレーキ
一系統以上の制動装置が必要です。その制動距離は，制動初速度15km毎時未満の最高速度の状態で，５m以内で停止すること。

小型特殊自動車としての取扱い

この管理機にトレーラを取付けて道路を走行すると，道路運送車両法により小型特殊自動車になるので，運輸大臣の型式認定を申請中です。

（TX700D）

■小型特殊自動車取得の届出とナンバプレートの取付け

新たに小型特殊自動車の所有者となった者は，市町村条例により，その取得を市町村役所に届出，ナンバプレートの交付を受けなければなりません。

（詳細な手続きは市町村により相違がありますが，役所窓口での簡単な手続きでできます。）

❶小型特殊自動車取得の証明書など（購入店・農協で発行）に，軽自動車税を添えて，市町村役所に届出る。

❷届出が済むと，ナンバプレートが交付される。

❸ナンバプレートを車体の取付け位置に取付ける。

■運転免許

トレーラを取付けて公道を走行する場合は，小型特殊自動車の運転可能な免許が必要です。必ず所持してください。

■自動車損害賠償責任保険のお勧め

万一の交通事故補償に備えて，任意保険に加入されることをお勧めします。

■道路走行時の注意

(1)型式認定時の寸法を越えるトレーラを取付けないでください。

(2)ブレーキのきかないトレーラは使用しないでください。

(3)バックミラー・ホーン・ヘッドランプ・後部反射器が，確実に作用するか点検し，整備してください。

(4)最高速度は15km／時以下です。車輪やプーリを交換して，これ以上の速度が出るようにしないでください。

(5)運転者のほかは乗車させないでください。

(6)トレーラの積載重量と寸法を守りましょう。

(7)動力取出し軸にカバーをしてください。

(8)エンジン排気口の向きを前に向けてください。

ご　注　意

★TX600Dはトレーラ走行はできません。

TX600Dは小型特殊自動車の認定を受けておりませんので，一般公道でのトレーラ走行はできません。

(3)ヘッドランプ

前方に１個のヘッドランプが必要です。

(4)後部反射器

トレーラの後面には，後部反射器を備えなければなりません。

トレーラを使用される場合は，確認の上，装備されていない場合は，購入店・農協で御購入の上，必ず取付けてください。

（クボタ純正トレーラには，後部反射器が装備されています。）

(5)ホーン

ホーンは必ず備え付けなければなりません。

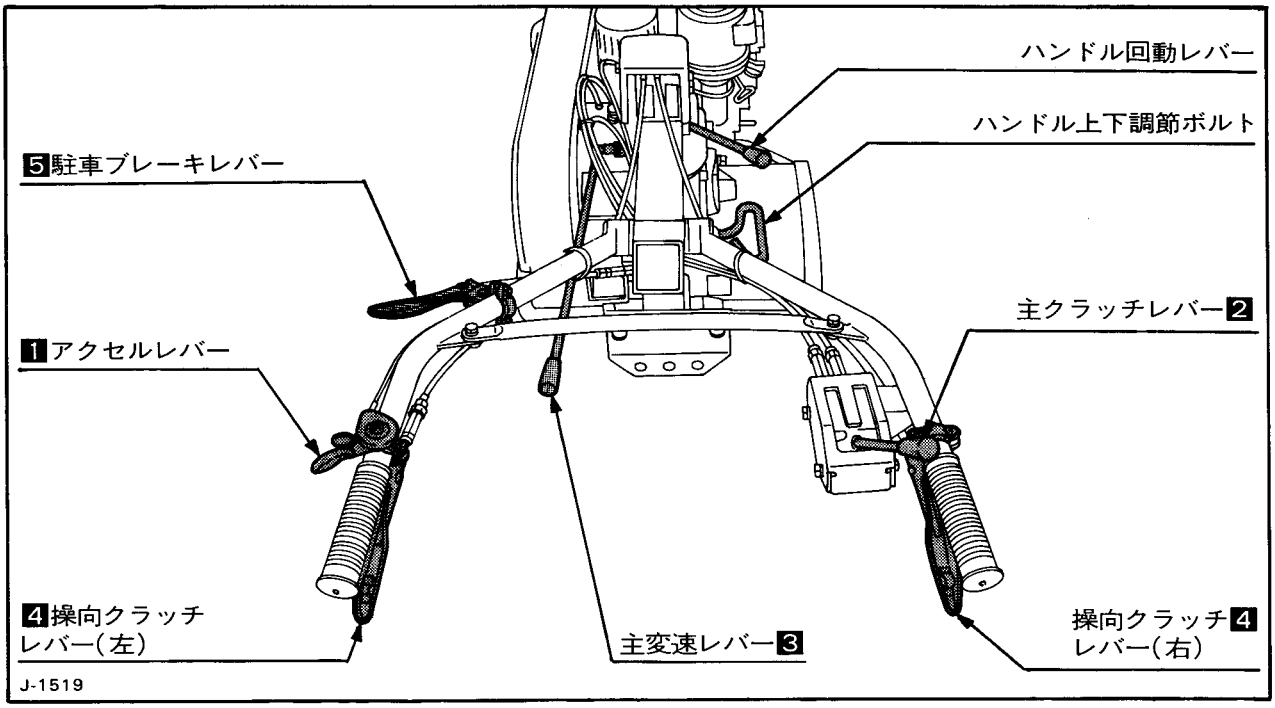
この管理機には付属していないので，購入店・農協で御購入の上取付けてください。

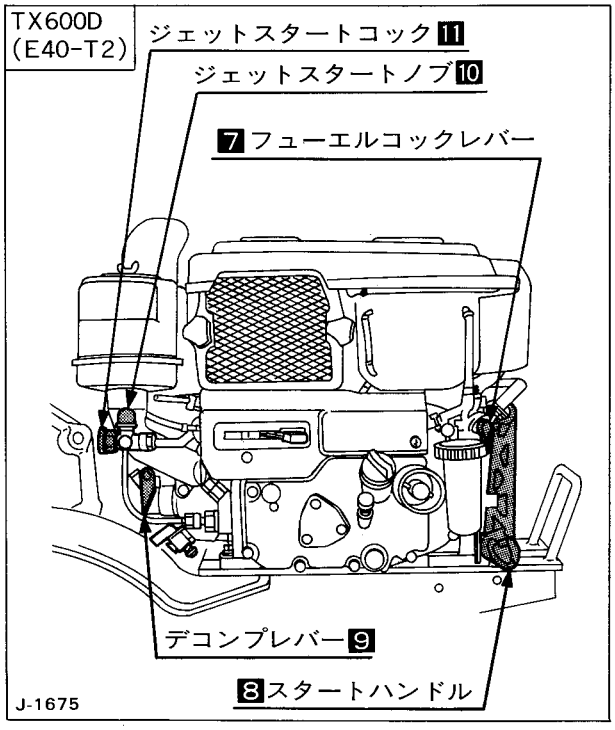
(6)バックミラー

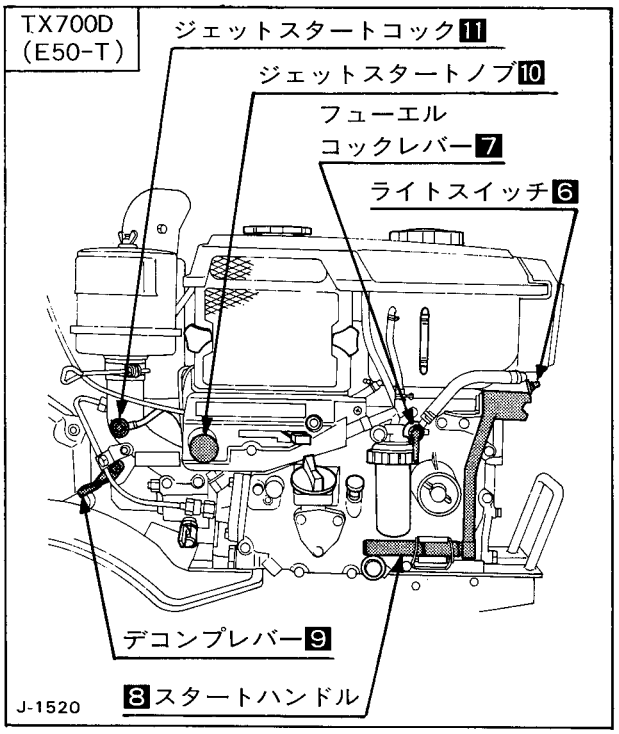
バックミラーは必ず備え付けなければなりません。

この管理機には付属していないので，購入店・農協で御購入の上取付けてください。

運転装置の説明



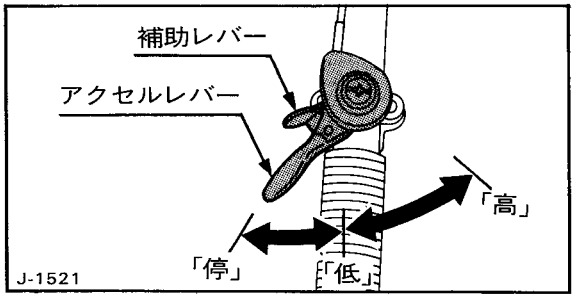




1アクセルレバー

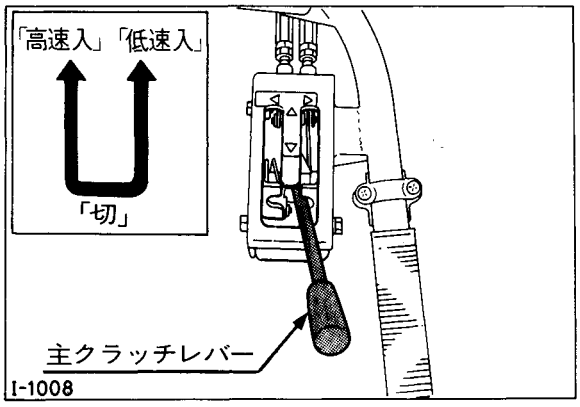
エンジンの回転速度を調節するレバーです。

「高」	エンジンの回転が高速になる。
「低」	エンジン回転が低速になる。
「停」	エンジンは停止する。 (補助レバーを押えて作動させる。)



2 主クラッチレバー

副変速レバー兼用で，機体の「発進」「停止」，及び副変速の「高速」「低速」の切換えができます。

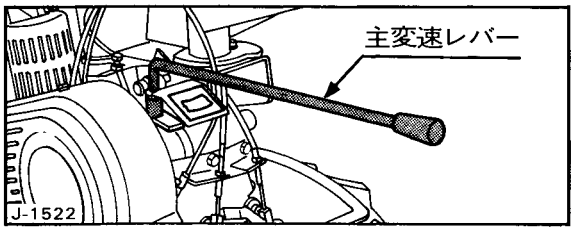


安全ポイント

(1)トレーラ運搬作業や路上走行時，主クラッチレバーを急激に入れますと，エンストをしたり，急に走り出したりして危険です。

(2)後進のときは，ハンドルが持上がり危険ですので，ゆっくり主クラッチを入れてください。

3 主変速レバー



注意

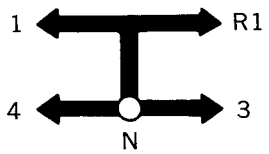
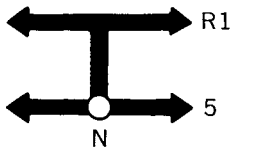
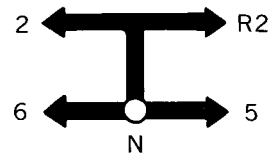
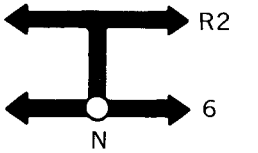
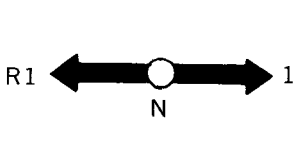
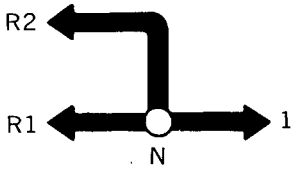
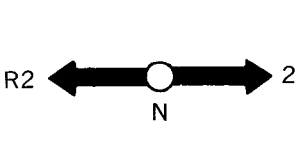
- 前進後進に関係なく変速が入りにくい場合は無理をせず，いちど半クラッチにして再度変速操作をしてください。

安全ポイント

(1)誤操作による危険防止のため，変速操作はなるべく主クラッチを確実に切ってから行なってください。

(2)湿田車輪など大径車輪を使用しての「後進」は危険ですからさけてください。やむをえず「後進」するときは，後方の安全を確め，耕うん部が持上がらないよう，ハンドルを押えながら行なってください。

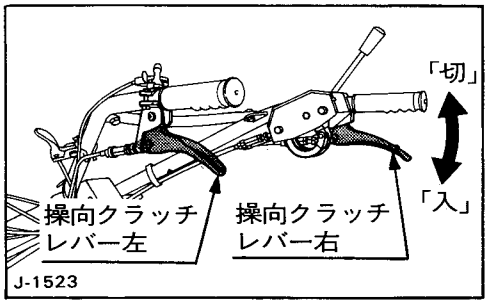
(3)「前進6速」「後進2速(TX600D)」「後進3･4速(TX700D)」は高速で危険です。トレーラ作業のほかは使用しないでください。

ハンドルの位置	変速段数 TX600D	変速段数 TX700D	主クラッチレバー	主変速レバー TX600D	主変速レバー TX700D
正位置	前進6段・後進2段	前進6段・後進2段	「低速」		
			「高速」		
逆位置	前進2段・後進2段	前進2段・後進4段	「低速」		
			「高速」		

4 操向クラッチレバー（左)(右)

左右それぞれの車軸への動力を断続するレバーです。旋回するときに使用します。

左側のレバーを握る。	左に旋回する。
右側のレバーを握る。	右に旋回する。
両方のレバーを握る。	両車輪の回転が止まる。

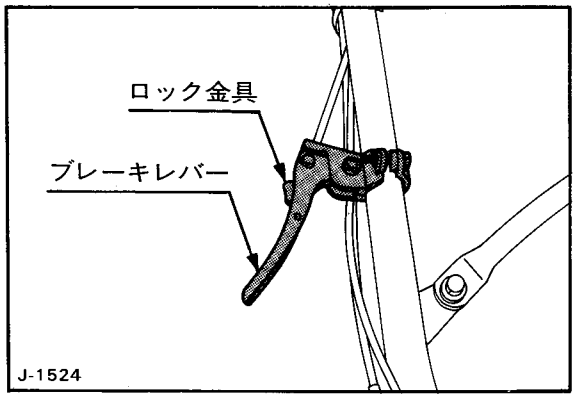


安全ポイント

- 坂道を運行している場合，又はトレーラ運搬の場合は，操向クラッチを切ると，急激に機体の方向が変って危険ですから，操向クラッチは切らず，ハンドルのみで操作してください。

5 駐車ブレーキ

レバーを握るとブレーキがききます。更にロック金具を作用させると，レバーがロックされ，駐車ブレーキになります。

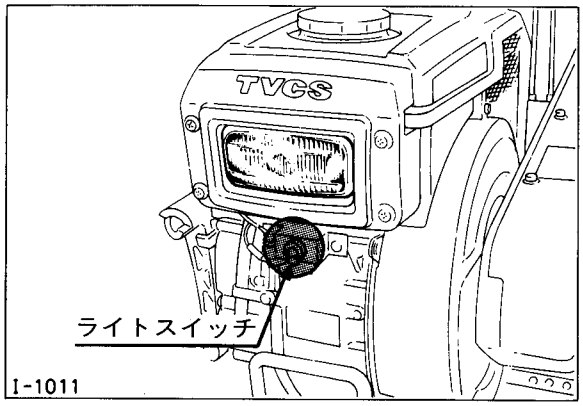


安全ポイント

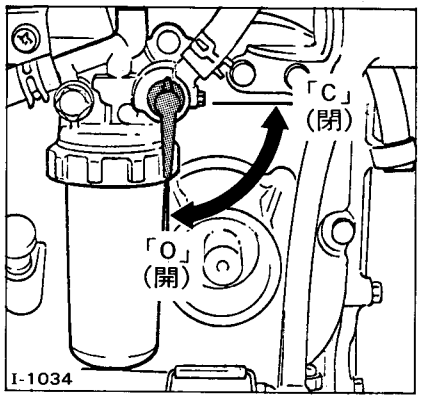
- このブレーキレバーは駐車ブレーキのため，路上走行中は使用しないでください。走行中使用すると，ハンドルが上(前進時)下(バック時)に急激に揺れます。

6 ライトスイッチ

スイッチを「ON」の位置にすると点灯します。



7 フューエルコックレバー



8 スタートハンドル

9 デコンプレバー

エンジンを始動するための装置です。

10 ジェットスタートノブ

11 ジェットスタートコック

寒冷時の始動の際に使用します。

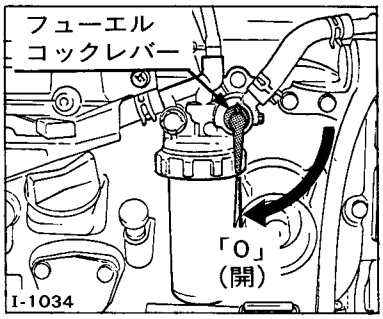
運転のしかた

始動前の点検

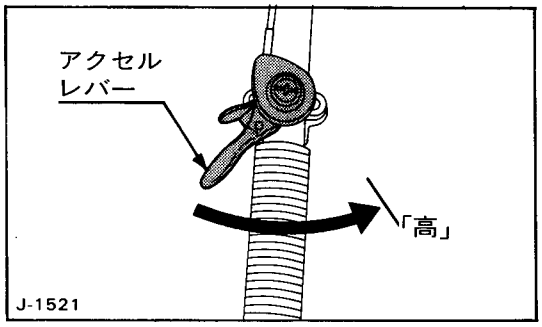
エンジン始動前には，必ず仕業点検（毎日始動前の点検）を行なってください。（９ページ参照）

エンジンの始動

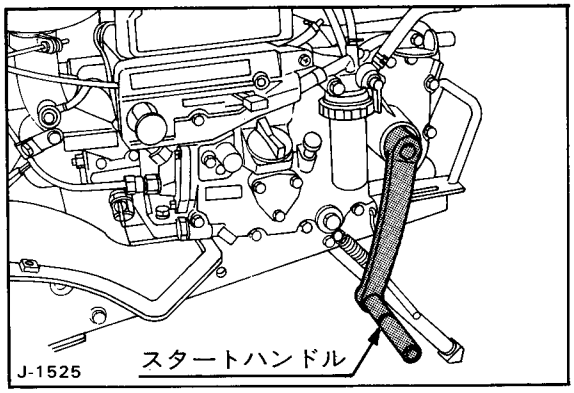
❶フューエルコックレバーを「O」の位置にします。



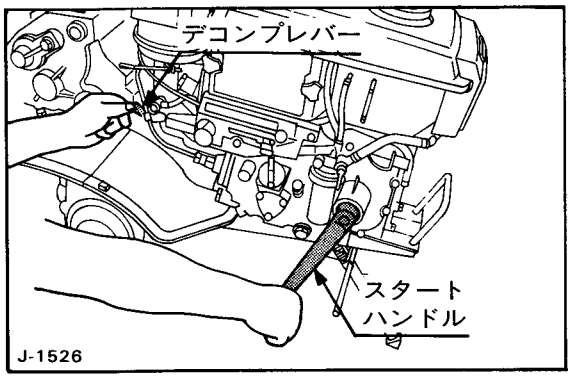
❷アクセルレバーを「高」の位置にします。



❸スタート軸にスタートハンドルを，完全に爪が引掛かるまで奥に差込みます。



❹左手でデコンプレバーを引上げ，右手でスタートハンドルをゆっくり回します。しばらくすると噴射音がし始めます。（音がしない場合は，燃料とフューエルコックレバー位置の確認を行なってください。）（10ページ参照）



❺スタートハンドルを勢いよく回し，勢いのついたころデコンプレバーを放すと同時に，スタートハンドルにいっそう力を入れ，圧縮位置を越せば，エンジンは始動します。

❻エンジン始動後，しばらくは各部にオイルがいきわたるための時間が必要ですので，数分は荷をかけないで，エンジンの調子を見てください。

安全ポイント

(1)エンジン始動の際は，

①主クラッチレバーは「切」，主変速レバー・爪クラッチ(ロータリ付)は「切」の位置にしておいてください。

②スタートハンドル回動時，圧縮位置が常に変るので注意してください。

③圧縮越しのときには，絶対にスタートハンドルに加える力を抜いたり，ハンドルを抜かないでください。圧縮位置を越しても，２～３回はハンドルの力を緩めずに勢いよく回してください。

④エンジンが始動すると，ハンドルは軸から自然に抜けるので，エンジンが始動しても，絶対にハンドルから手を離さないでください。ハンドルから手を離すと，ハンドルが軸と一緒に回り，たいへん危険です。

⑤始動後は，異音がしたり，エアークリーナから煙が出たりした場合は，エンジンが逆転している恐れがあり危険ですので，すぐにエンジンを停止してください。

⑥マフラ排気出口に燃えやすいものがないか，確認してください。

⑵エンジン運転中は，

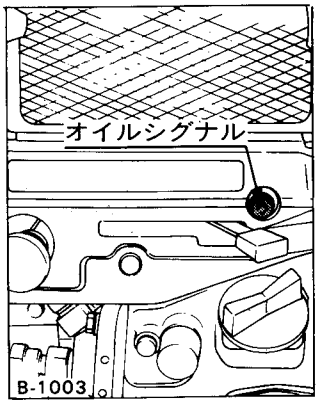
①マフラに手を触れないでください。

②ラジエータキャップは絶対に開けないでください。

③通気の悪い室内などでエンジンを運転しないでください。
排気ガス中には有毒な成分が含まれていますので，作業中は，使用者はもちろん回りの人や家畜などにも，排気ガスに充分注意してください。

■オイルシグナル【TX700D】

エンジン停止時は赤色です。エンジンを運転すると，赤色から青色に変わります。これは，オイルポンプが正常に働いていることを示すもので，青色が見えると正常です。



注意

- オイルシグナルが赤のまま，エンジンを運転すると，エンジンが焼付きます。すぐにエンジンを停止し，購入店・農協に御連絡ください。

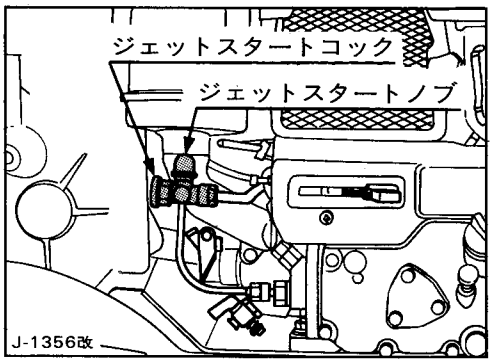
寒冷時の始動

寒冷時は，ジェットスタートを次の順序で使用すると，楽に始動することができます。

❶ジェットスタートコックを左に回して，コックを開けます。

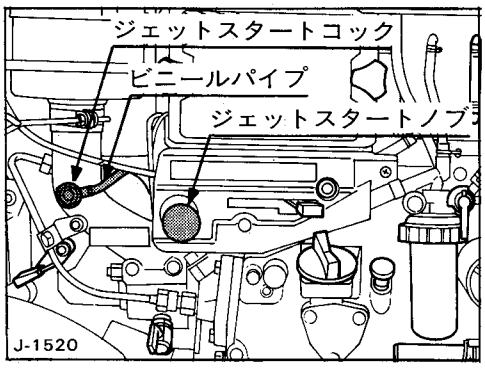
❷【TX600D】

ジェットスタートノブを２～３回押します。
（1回につき燃料が約1.5cc注入されます）



【TX700D】

ジェットスタートノブを４～５回，引き押しする。(エアークリーナフランジ内に燃料が４～５cc注入されます。)



❸コックを元通り完全に締めます。

❹アクセルレバーを「高」の位置にします。

❺デコンプレバーにさわらず，スタートハンドルをゆっくり回し，圧縮位置を越さずに圧縮反転を約10回繰返します。
（シリンダ内の空気が圧縮熱により上昇し，シリンダ内にも適当な油膜が形成され，始動しやすい状態になります。）

❻デコンプレバーを上げ，勢いよくスタートハンドルを回し，勢いのついたころにデコンプレバーを放すと同時に，スタートハンドルに力を入れ，圧縮位置を越せば始動します。

注意

(1)燃料は，タンク下部の取出し口からゴムパイプを通り，ジェットスタートへ吸込まれますが，フューエルタンク底にゴミや水がたまりますと，ジェットスタートの吸込みが悪くなりますから御注意ください。

(2)ジェットスタート使用による燃料注入状態は，コックとポンプをつなぐビニールパイプを見ると確認できます。

(3)ラジエータに熱湯を入れると，エンジンが暖まり，始動が楽になります。

(4)寒冷時最も大切なことは，クランクケースに，指定のクボタ純オイル（ディーゼルエンジン用）D10W30を使うと，始動の際，スタートハンドルをたいへん軽く回すことができます。

安全ポイント

●運転中は，必ずジェットスタートコックを締めておいてください。コックを開けていると，運転中燃料を吸込む恐れがあります。

管理機の運転

❶主クラッチレバーが「切」の位置にあることを確認の後，主変速レバー・爪クラッチレバー（ロータリ付）を必要な変速位置に入れます。

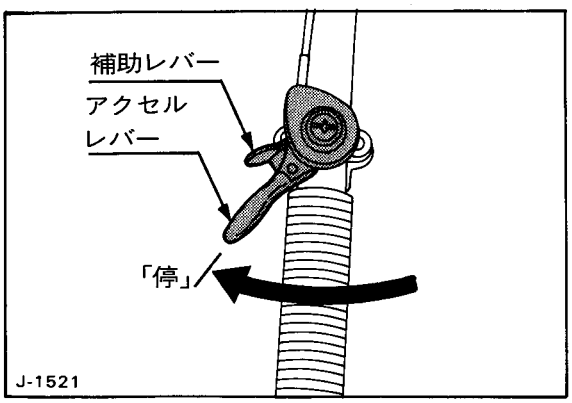
❷主クラッチレバーを「入」にすると発進します。

安全ポイント

●トレーラ作業のほかは，前進6速，後進2速(TX600D),後進3速･4速(TX700D)は使用しないでください。

エンジンの停止

アクセルレバーを「停」の位置にします。
この際，デコンプレバーには絶対に触れないでください。



安全ポイント

(1)エンジン停止後は，マフラが熱くなっていますので，手を触れないようにしてください。

(2)エンジン停止後しばらくは，ラジエータキャップを開けないでください。熱湯でヤケドをする危険があります。

安全ポイント 給排油・点検・調節・清掃中はエンジン停止。

管理機を安全に調子よく長持ちさせるには

仕業点検（毎日始動前の点検）

故障を未然に防ぐには，機械の状態をいつもよく知っておくことが大切です。

毎日始動前に，必ず仕業点検を行なってください。

1．前日使用の異常箇所。

2．管理機の回りを歩いて，

(1)燃料は充分か。（10ページ参照）

(2)冷却水の量。（11ページ参照）

(3)エンジンオイルの量，及び汚れ。（12ページ参照）

(4)ミッションオイルの量，及び汚れ。（12ページ参照）

(5)ロータリケースオイルの量，及び汚れ。（ロータリ付）（19ページ参照）

(6)ファンベルトの張り具合，損傷。（16ページ参照）

(7)エアークリーナの汚れ。（14ページ参照）

(8)タイヤの空気圧，及び摩耗，損傷。（17ページ参照）

(9)各しゅう動部（主クラッチ，テンションアーム支点軸，ワイヤなど）にオイル切れがないか。（13ページ参照）

(10)各部の油もれ。

(11)各部の損傷，及びボルト，ナットの緩み。

ならし運転（最初の10アール使用まで）

この期間中は各部になじみをつけるため，エンジンを高速回転させたり，過酷な使用は避け，無理をさせないようにしましょう。

定期点検

期　　間	項　　目	参照ページ
50時間使用ごと	送油管の点検	
	エアークリーナの点検	14ページ
100時間使用ごと（最初50時間使用後）	エンジンクランクケースのオイル交換	12ページ
	オイルフィルタの掃除	
100時間使用ごと	フューエルフィルタの掃除	10ページ
	エアークリーナの掃除	14ページ
	バルブクリアランスの点検	購入店・農協に依頼
	軸受け，ヘッド，ポンプなどの締付け部点検	
300時間使用ごと	フューエルタンクの掃除	
春・秋おのおの使用前（最初50時間使用後）	トランスミッションケースオイルの交換	12ページ
1000時間使用後	ノズルの掃除	購入店・農協に依頼
	インレットバルブすり合せ・掃除	
	エキゾーストバルブのすり合せ・掃除	
	シリンダの掃除	
	ピストンの掃除	
	インジェクションポンプの点検	

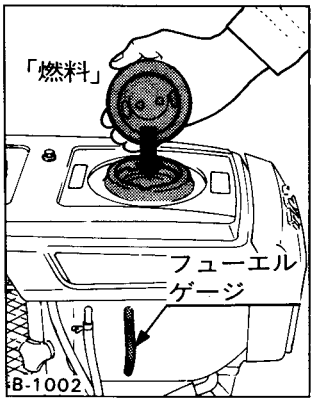
燃料について

安全ポイント

● 給油中エンジン停止・火気厳禁。

■燃料の給油

始動前には，必ず燃料が充分入っているかどうか点検してください。
不足の場合は，フューエルタンクキャップを外して燃料を補給してください。



燃料の種類	満たん容量	
クボタディーゼル重油又はディーゼル軽油	TX600D	3ℓ
	TX700D	4.7ℓ

なお，クボタディーゼル重油は，共同石油・丸善石油・日本石油・大協石油の4社で販売しております。

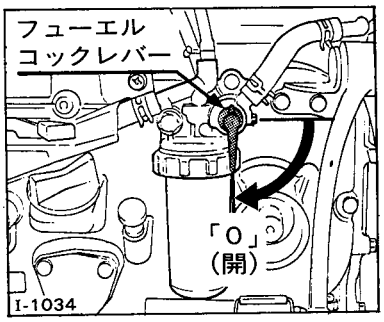
■エアー抜き

次のような場合，エアー抜きを行ないます。
- フューエルフィルタ及び配管を取外したとき。
- 燃料切れが起きたとき。
- 管理機を長期間使用しなかったとき。

◆エアー抜きの方法

❶フューエルコックレバーを「C」(閉)から「O」(開）の位置にして約20秒待ちます。
（このフューエルフィルタは自動エアー抜き装置付きで，コックを開くとパイプ，フィルタ内のエアーが自動的に抜けます。）

❷運転はレバー位置を変えないで「O」(開）位置で行ないます。



■フューエルフィルタの清掃

(1)フューエルフィルタは，燃料のゴミを取除きます。
取除かれたゴミは，カップの底にたまるか，ろ紙の表面に付着します。

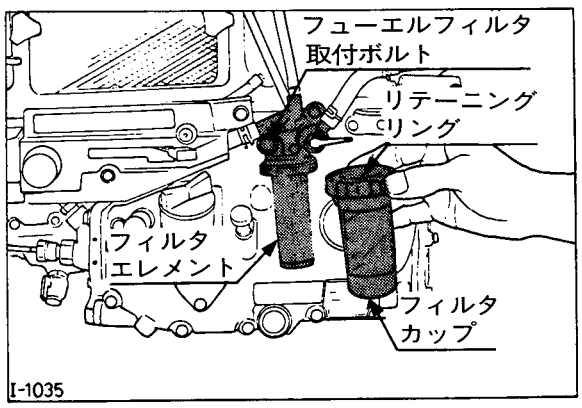
(2)フューエルフィルタを取外し，カップの上のリテーニングリングを緩めて，カップを外し，カップの底にたまっているゴミや水を捨ててください。

(3)エレメントは，下方に静かに引張ると取外せます。新しい燃料の中で，すすぎ洗いしてください。

注意

(1)エレメントを乱暴に扱うと傷みますので，注意してください。

(2)エレメントに穴を開けたときは，新品と取換えてください。穴を開けたままでは，ゴミが入り，インジェクションパイプやノズルの寿命を短くします。



ラジエータについて

■冷却水の点検と給水

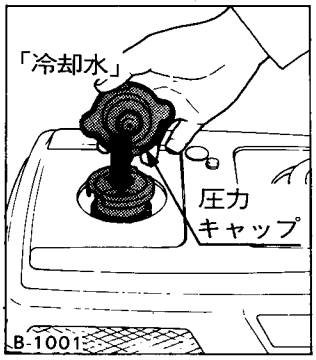
冷却水には，飲料水，又は清水を使用します。

点検方法	容量	
ラジエータキャップを開けて，給油口いっぱいまであれば適量です。	TX600D	0.9ℓ
	TX700D	1.2ℓ

注意

(1)泥水や塩水は絶対に入れないでください。

(2)冷却水には，必ず保浄剤No.11を入れてください。



安全ポイント

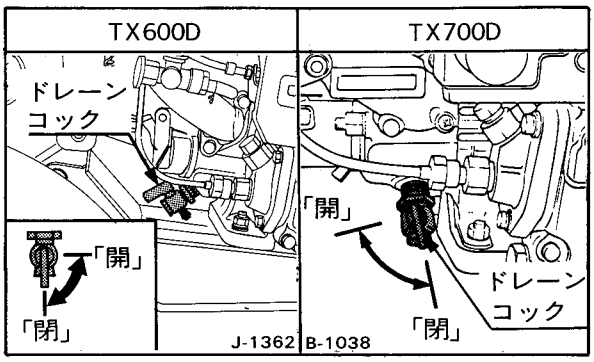
(1)運転中，及び運転停止直後は，絶対にラジエータキャップを開けないこと。熱湯が噴出してヤケドをすることがあります。

(2)給水後，ラジエータキャップは確実に締めておいてください。

◆冷却水の排水

冷却水を抜くときは，ヘッドの下のドレーンコックを開けて，ラジエータキャップを開けますと，冷却水は排出されます。

なおそのとき，エンジンを数回ゆり動かすと，いっそう完全に排出できます。

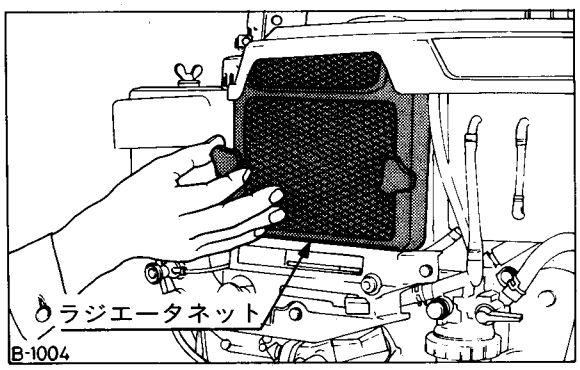


■ラジエータネット内部の清掃

ラジエータネットや内部にゴミやホコリがたまると，冷却効果が著しく低下します。

(1)定期的にラジエータネットを外し，中のゴミやホコリを取除いてください。

(2)ドライバやヘラを使うと，ラジエータを傷めますので，エアーで吹き飛ばすか圧力水を用いて流し去ってください。



■不凍液

氷がはるような寒い季節になると，ラジエータ内の冷却水も凍ることがあります。このようなときは，不凍液を冷却水に混入すると，凍結割れを防止できます。

Z-1006

(1)最低気温により，混合割合をメーカーの指示どおり決めてください。

(2)不凍液を使わない場合は，エンジン停止後，必ず冷却水を排出しておいてください。

■保浄剤・洗浄剤

◆保浄剤No.11

ラジエータ内にサビ・水アカが付くのを防止します。効果は3ヵ月間です。

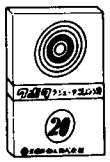
Z-1008

**クボタ
ラジエータ
保浄剤No.11**

（クボタラジエータ保浄剤No.11は工具袋に入っています。）

◆洗浄剤No.20

ラジエータ内を短時間で洗浄します。



Z-1009

クボタ
ラジエータ
洗浄剤No. 20

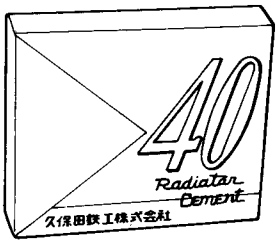
注意

(1)不凍液・保浄剤・洗浄剤の使用方法については，現品に記載してあります。

(2)不凍液は充分防錆効果がありますので，不凍液を入れた場合は，保浄剤を使う必要がありません。

■ラジエータセメント

ラジエータのはんだ付けが破れて，水もれしたときに御使用になれば，簡単に止まります。水もれが激しい場合は，購入店・農協に御相談ください。



Z-1010

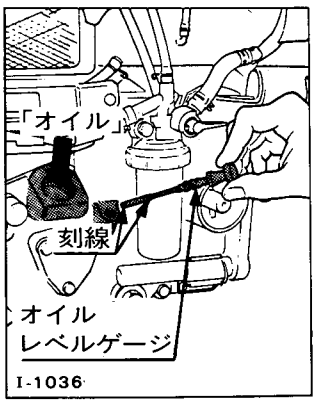
各部の給油・点検とオイル交換

■エンジンクランクケースオイル

◆給油のしかた

オイルの種類	点検方法	規定量	
クボタ純オイル(ディーゼルエンジン用)D10W30	エンジンを水平状態にし，オイルレベルゲージ上の刻線まで。	TX600D	0.9ℓ
		TX700D	1.3ℓ

クボタ純オイルの入手が困難な場合はCC級以上のディーゼルエンジン用オイルをお使いください。その際は，気温により，次のように使い分けます。



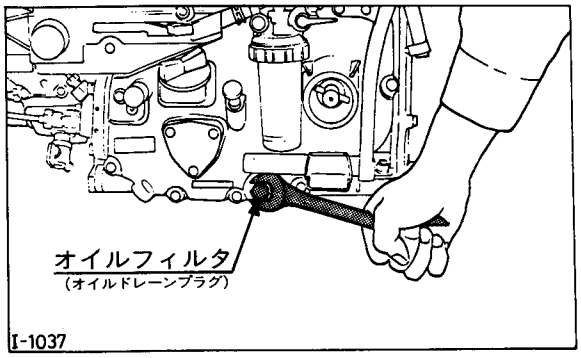
I-1036

夏	20℃以上	SAE30
春・秋	5°～20℃	SAE20
冬	5℃以下	SAE10W，又は10W－30

◆オイル交換とオイルフィルタの洗浄

オイル交換と同時に，オイルフィルタの洗浄も行なってください。

❶オイルフィルタを外して，クランクケース内のオイルを全部排出します。



I-1037

❷オイルフィルタとクランクケース内を軽油で洗浄します。

❸オイルフィルタを元の通りに取付け，新しいオイルを給油します。

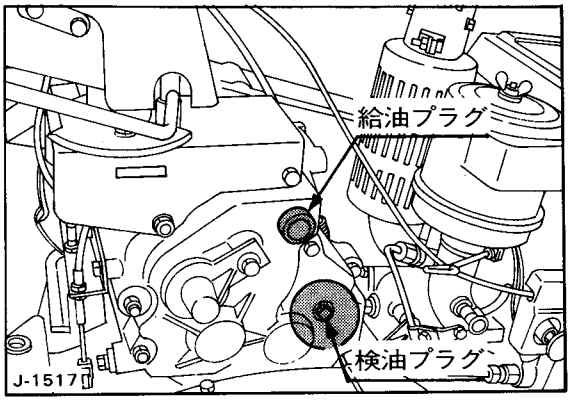
注意

●新しいオイルと交換する場合は，ケース内のゴミも同時に排出するようにします。
それには，運転使用直後，オイルが暖まって流動しやすい状態のうちに排出しましょう。
ゴミがオイルに混じった状態で排出できます。

■トランスミッションケースオイル

◆給油のしかた

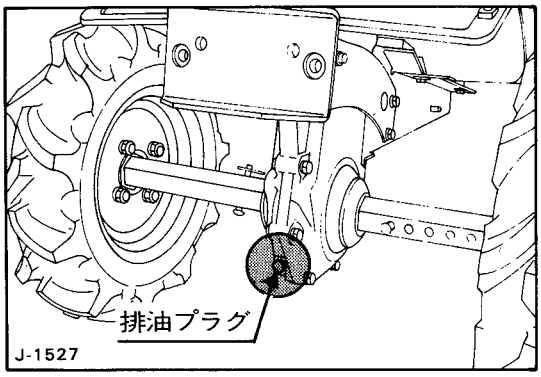
オイルの種類	給油方法	規定量
クボタ純オイルM90又はM80B(ミッション用)	機体を水平にして，給油口より給油。検油プラグからオイルがあふれ出るまで入れる。	約3.3ℓ



J-1517

◆排出方法

トランスミッションケース下部の排油プラグを抜いて排出してください。

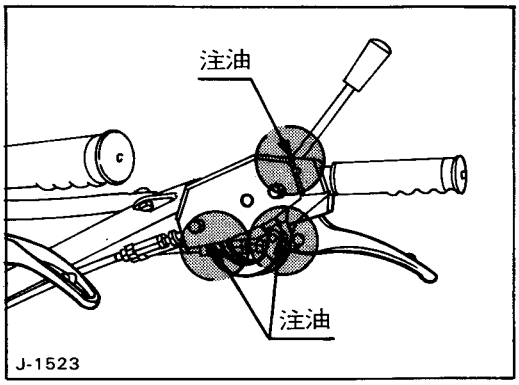


■各支点・ワイヤへの注油

オイルの種類	規定量
クボタ純オイルG30	適　量

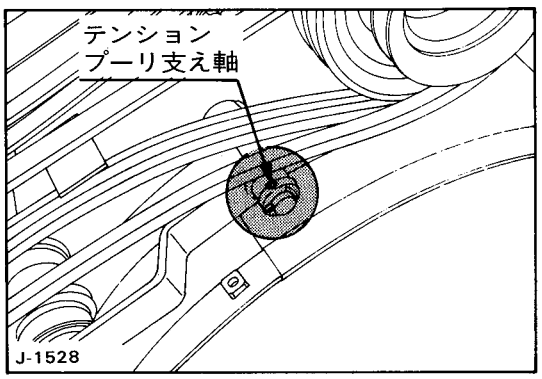
◆主クラッチレバー支点の注油

主クラッチレバーの作動を円滑にするため，主クラッチの作動軸に注油してください。



◆テンションプーリ支え軸の注油

テンションプーリの作動をよくし，主クラッチの「入」「切」を円滑に行なうため，テンションプーリ支え軸に注油してください。

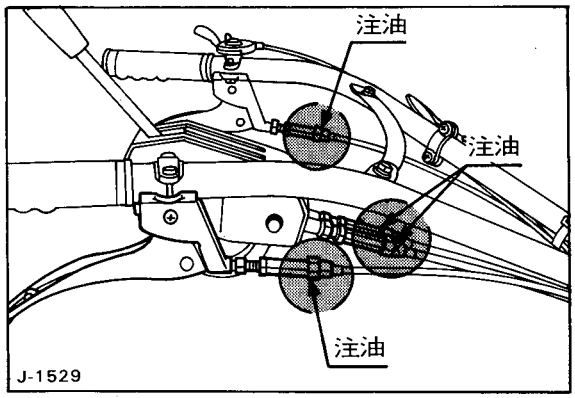


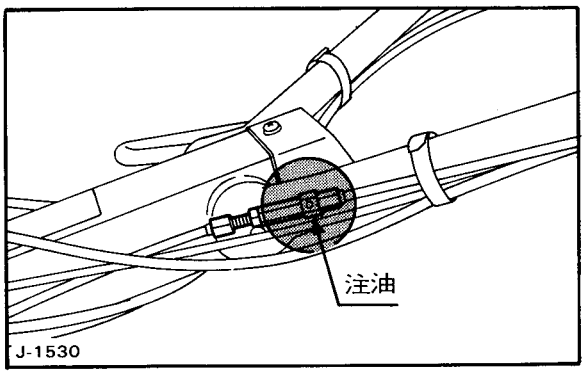
安全ポイント

(1)ベルトカバーを取外した場合は，必ず取付けてから作業をしてください。
(2)ベルトカバーを外したまま，エンジンを始動しないでください。

◆各種ワイヤの注油

操向クラッチワイヤ，主クラッチワイヤ，ブレーキワイヤなどには，調節金具の箇所に注油口がありますから，注油してください。





◆その他のしゅう動部

その他，接合部など各しゅう動部分にも，適量注油してください。

エアークリーナの清掃

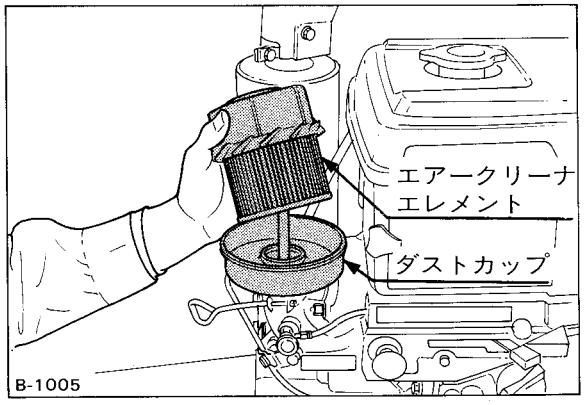
(1)ダストカップにたまったゴミを捨て，内部をきれいにふいてください。

(2)エアークリーナエレメントは，軽くたたきながらゴミを落とすか，又はエレメントを回しながら，圧縮空気を内側から吹付けてください。

カーボンや油分の多い場合は，中性洗剤に15分間浸してから，数回ザブ洗いを行ない，ザブ洗いのあと清水でよくすすいでから，風通しのよい場所で自然乾燥してください。乾燥のとき，圧縮空気や火気は使用しないでください。

(3)エレメントは，１年ごとか，又は6回清掃後，新品と交換してください。

(4)エレメントに穴を開けたときは，新品と取換えてください。穴を開けたままで使用すると，エンジンの寿命を短かくします。



使用後の清掃

(1)使用後は，必ずその日のうちに機体の清掃を行ない，各部についている泥を洗い落とします。

(2)水洗後は，必ず水をふき取り，摩擦しゅう動部がさびないように油脂を塗布してください。

長期格納時の手入れ

使用後の清掃と同じく，❶各部に付着している泥やゴミを水で洗い落とし，❷各部の水分を乾いた布などで充分にぬぐい取り，❸摩擦しゅう動部，及び塗料のはがれたところなどには，さびないように油脂を塗布してください。

その他，次の事項について手入れしてください。

(1)主クラッチレバーは「切」の位置にして，保管してください。

(2)フューエルコックレバーを「C」にして燃料を止めておいてください。

(3)冷却水を全部抜取ってください。

(4)エンジンオイルを交換し，各部をきれいに清掃します。

(5)エアークリーナエレメントは，きれいに清掃してください。ゴミがこびりついて次回の使用の際，清掃が困難になります。

(6)エンジンのシリンダ内に湿気が入ると，来期の始動が困難になるので，スタートハンドルを回し，圧縮位置にしておいてください。

(7)カバーをかけ，湿気やホコリのない場所に置いてください。カバーはエンジンが冷えていることを確認した上で，かけてください。

安全ポイント

● 小部屋に格納しようとするときは火災の危険があるため，エンジンが冷えてからにしてください。

注意

● 凍結割れの心配がない場合は，冷却水を抜く必要はありません。不凍液が入っている場合もそのままで結構です。

安全ポイント 点検・調節・取付け・取外し中はエンジン停止。

保守と調節

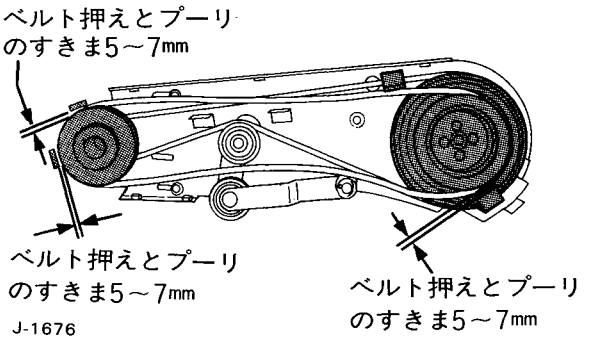
主クラッチの調節

主クラッチレバーは，運転操作の源となる重要なレバーです。

運転の場合にエンジンの動力を充分に伝達し，又停止の場合は，確実に停止するように次の事がらについて調整してください。

■ベルト押えの調節

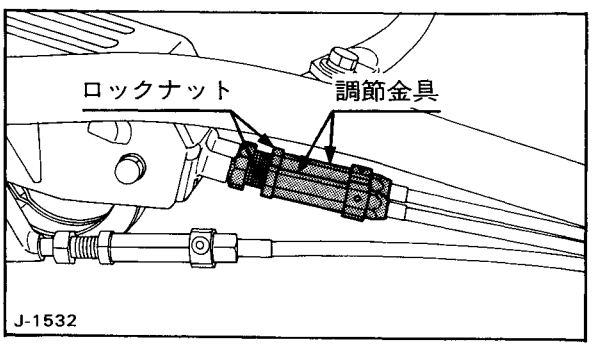
主クラッチを入れた状態で，ベルトと上下ベルト押えの間隔を，下図のように調節してください。



■主クラッチワイヤ

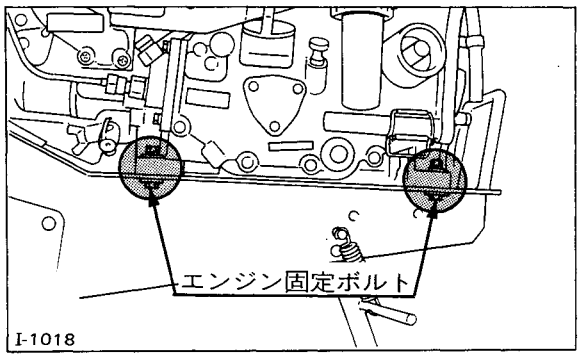
主クラッチレバーを入れてもベルトがスリップする場合，又主クラッチレバーが重すぎる場合などには，主クラッチワイヤの調節金具でベルトの張り具合を調節してください。

ベルトがスリップする場合	調節金具を長くする。
主クラッチレバーが重すぎる場合	調節金具を短くする。
ベルトの張り強さ	主クラッチを入れた状態で，ベルト中央部を指で押えて約１cmたわむ程度。



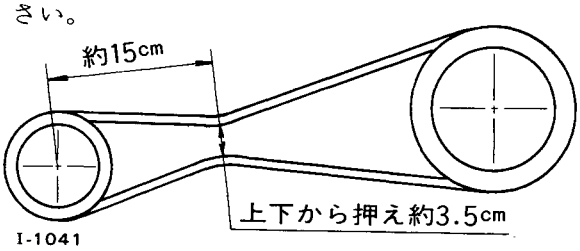
■エンジン前後によるベルトの調節

ベルトが伸びたり，又は新しいベルトに取換えた場合などにおいて，主クラッチワイヤやベルト押え金具で主クラッチの調節ができない場合は，エンジンを前後に移動調節できますので，エンジン固定ボルト４本を緩めて調節してください。調節後は確実にボルトを締付けてください。



■新しいベルトに交換する場合

新しいベルトに交換する場合は，高と低のベルトを同時に交換し，ベルトのたわみ代は，エンジンプーリ側から約15cmの位置で，約3.5cmになるよう，エンジンを移動させて調節してください。



安全ポイント

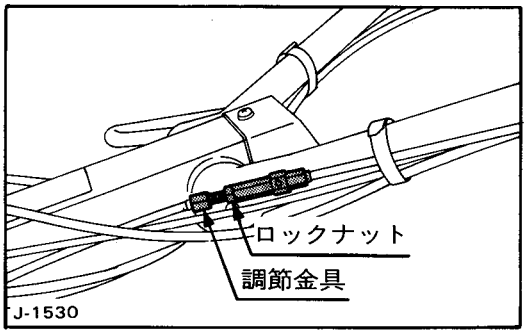
(1)ベルト調節，ベルト掛換えを行なう場合は，必ずエンジンを停止して行なってください。

(2)調整と各部の締付けが終ってからの確認は，主クラッチを切り，エンジンを始動して，主クラッチ「入」のときベルトが作動し，「切」のときに停止するか確認してください。

(3)調整，掛換えが終ったら，必ずベルトカバーを取付けてください。

駐車ブレーキの調節

ブレーキレバーを握り，ロック金具を作用させると駐車ブレーキになりますが，ブレーキがききにくい場合は，次の要領で調節してください。
調節金具のロックナットを緩め，左に回して長く引き出し，確実にきくことを確認します。
調節後は，調節金具のロックナットを確実に締付けてください。

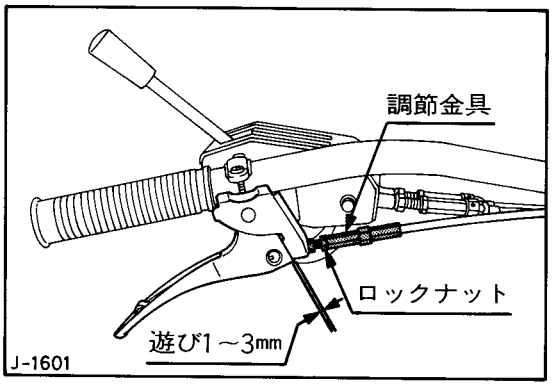


操向クラッチの調節

操向クラッチレバーを握っても操向クラッチが切れにくい場合，又操向クラッチレバーを放しても入りにくい場合は，調節金具のロックナットを緩めて調節します。

操向クラッチ	調節金具
切れにくい場合	長くする。
入りにくい場合	短くする。
適正な調節	操向クラッチが完全に入っていることを確認して，レバーの遊びが１～３㎜程度になる。

調節後は調節金具のロックナットを確実に締付けてください。



ファンベルトの張り調節

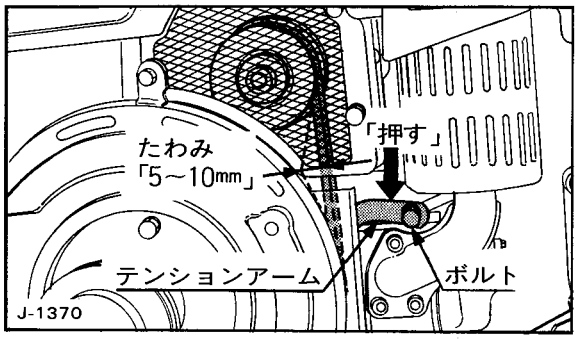
ベルトが緩んだまま運転しますと，ベルトがスリップし，エンジンの冷却能力が低下するばかりか，寿命を短くしますので，常に点検調節してください。

適正張り強さ	プーリとプーリの間を指で押さえて，５～10㎜たわむ程度。

◆調節方法

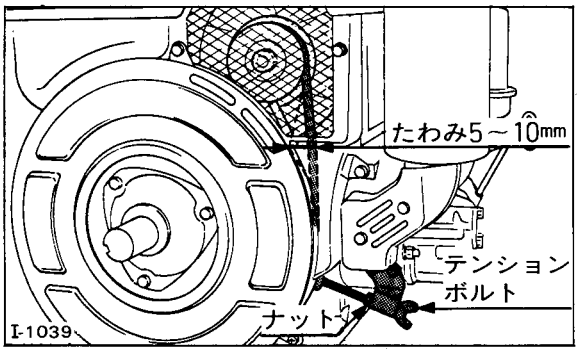
【TX600D】

❶ボルトを緩める。
❷テンションアームを押して，ベルトを張ります。
❸ボルトを固く締付けます。



【TX700D】

❶ナットを緩める。
❷テンションボルトを右に回して，ベルトを張ります。
❸ナットを固く締付けます。



注意

- ファンベルトが切れた場合，切れてからしばらくすると，ラジエータ内の蒸気が噴出し続けますので，すみやかにエンジンを停止してください。

安全ポイント

- 必ずエンジンを停止して行なってください。

タイヤの空気圧の調節

空気圧が高すぎても低すぎても，タイヤの寿命を縮めますから，定期的に空気圧を調べ，適正になるように調節してください。

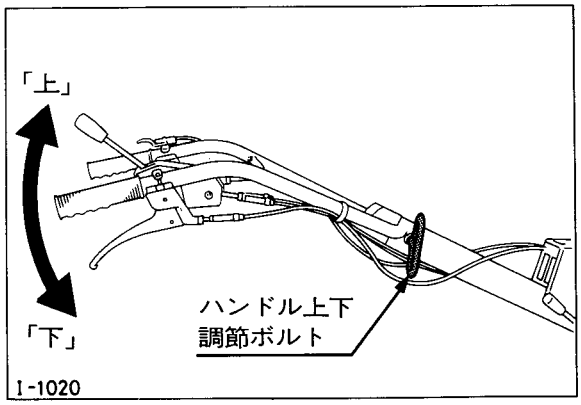
適正空気圧	1.2kg／cm²

空気を入れるには，エアーコンプレッサ，又は自動車などのタイヤに空気を入れる高圧手押しポンプを用いてください。

ハンドル位置の調節

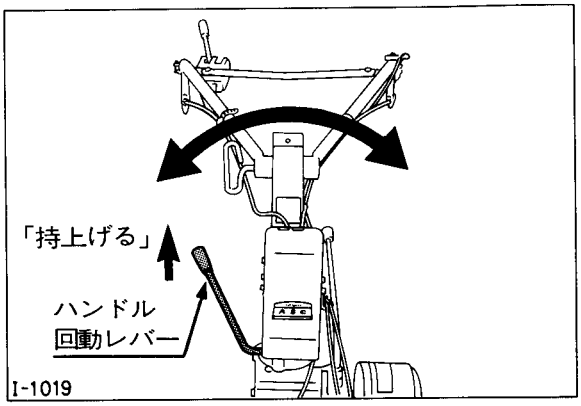
■ハンドルの上下調節

ハンドル上下調節ボルトを緩め，お望みの高さに調節してください。

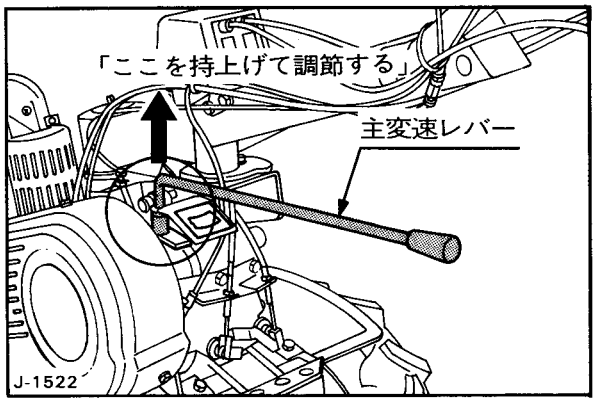


■ハンドルの回動(左右回動)

❶ハンドル回動レバーを持上げることにより，左右にそれぞれ１段階，角度の調節ができますから，作業に適したハンドル位置をお選びください。

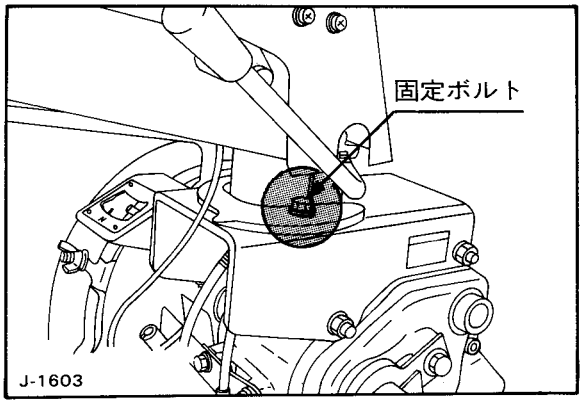


❷変速レバーの根元を持上げて，ハンドルを調節した位置へ合せてセットしてください。



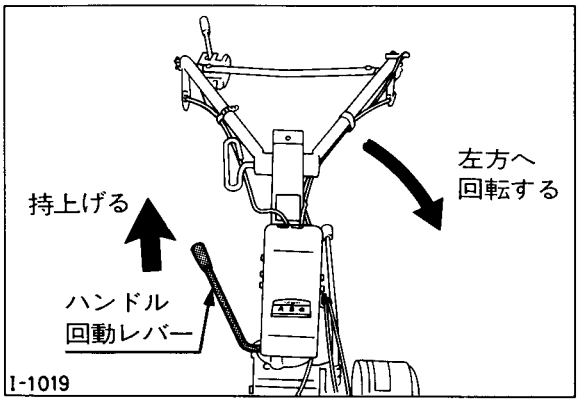
注意

●ハンドル中央位置のみで長期間使用するときは，必ず固定ボルトを締付けて使用してください。

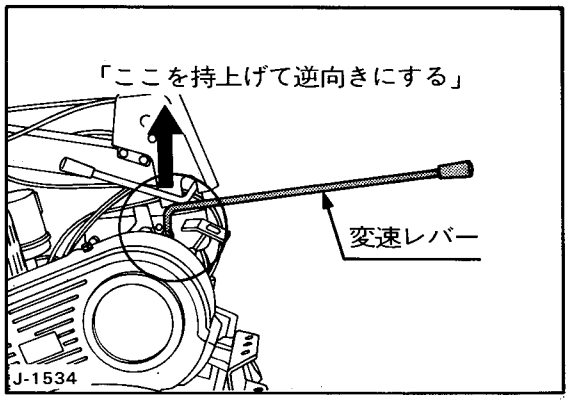


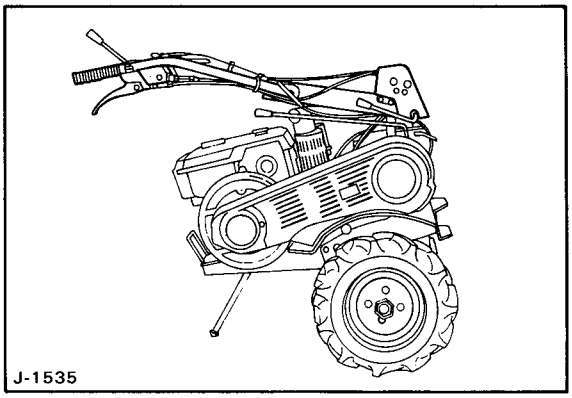
■ハンドルの逆向き

❶ハンドル回動レバーを持上げて，ハンドルを左方へ回転すると，逆向きになります。



❷変速レバーの，根元を持上げて逆向きにします。

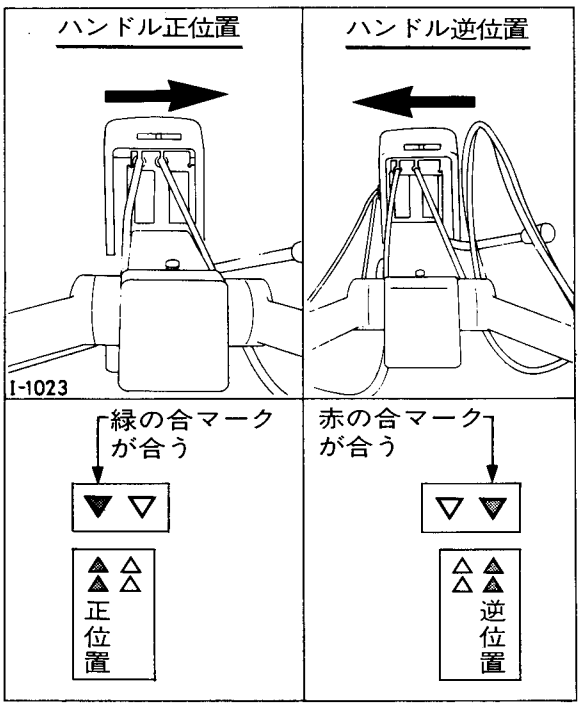




❸ハンドルを前向きに戻すときは，上記の逆の順序で行なってください。

注意

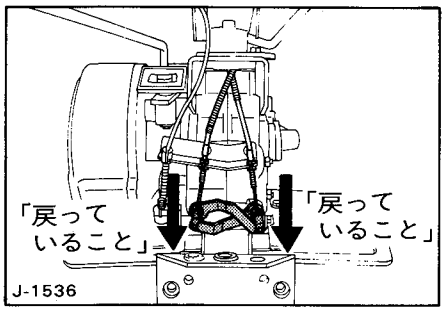
(1)操向クラッチの左右は，ハンドルの回動により自動的に切換わりますので，操向クラッチワイヤは左右逆に取換える必要はありません。



(2)操向クラッチの切換え操作は，操向クラッチが確実に戻っていることを，確認してから行なってください。

(3)操向クラッチが確実に戻っていないときは，けん制が働いて，ハンドルの回動ができません。

このような場合は，操向クラッチを確実に戻してください。

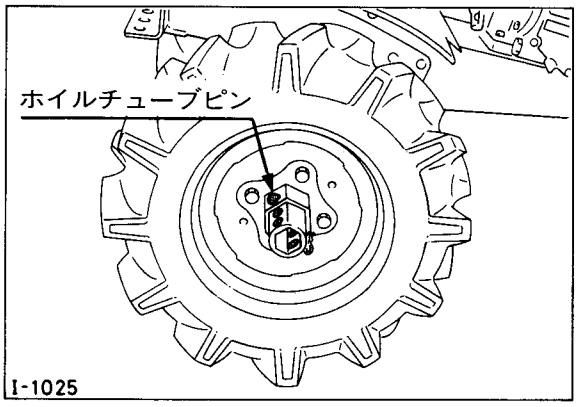


(4)回動中は，操向クラッチレバーは握らないでください。

車輪間隔調節と車輪交換

作業条件に応じて，車輪間隔調節と車輪交換は次のとおり行ないます。

車輪ハブと六角ホイールチューブは，ホイールチューブピン１本で取付けてありますので，ピンを抜いて，調節や交換を行なってください。



安全ポイント

(1)必ずエンジンを停止して行なってください。

(2)車輪交換は平たんな場所で行なってください。

安全ポイント 給排油・点検・調節・清掃中はエンジン停止。

ロータリ装置の取扱い【TX700Dロータリ付仕様】

給油と点検

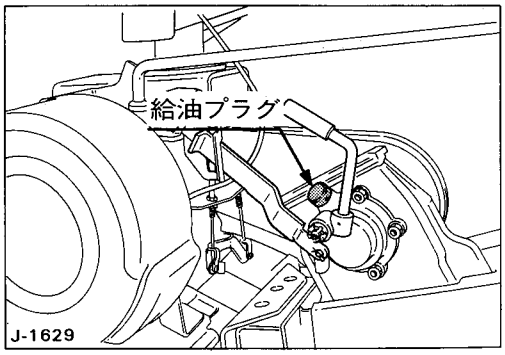
■ロータリケース

最初50時間使用後に，その後は春・秋それぞれの使用前にオイルを交換してください。

◆給油のしかた

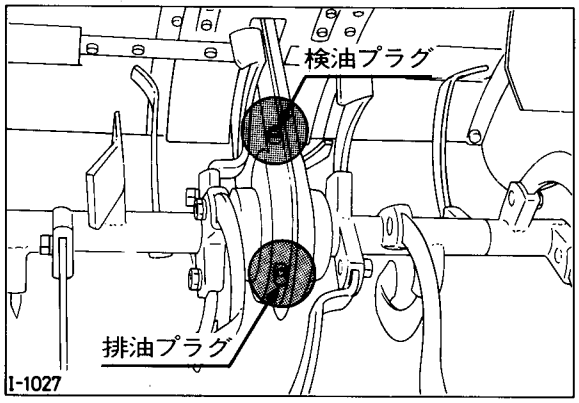
ロータリケース上部の給油プラグを外して給油します。

オイルの種類	給　油　量
クボタ純オイル（ミッション用）M90又はM80B	前フレームを地面に付けて，検油プラグまで入れる。（規定量0.8ℓ）



◆排油のしかた

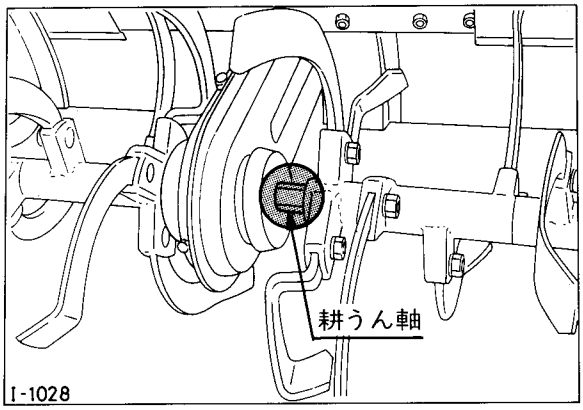
ロータリケースの排油プラグを抜いて排出します。排出後はプラグを元のように締付けてください。



■耕うん軸

耕うん軸に油を塗布しておくと，爪軸の着脱が楽になります。

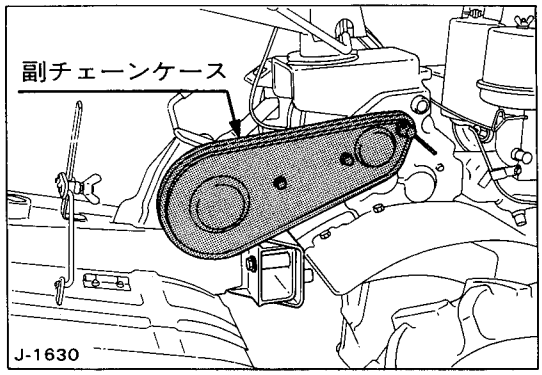
オイルの種類	給油量
クボタグリース，又はクボタ純オイルG30	適量



■副チェーンケース

50時間ごとに，副チェーンケースカバーを外し，良質グリースを適量補充してください。

オイルの種類	給油量
クボタチェーングリース又は良質グリース	適量



ロータリの取付け・取外し

安全ポイント

●ロータリの取付け・取外しは，平たんな広い場所で行なってください。

■ロータリの取付け方

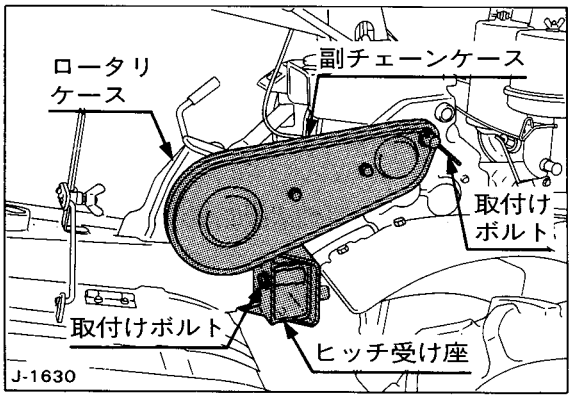
❶ロータリのヒッチ受け座を，なるべく水平にします。

❷副チェーンケースとロータリケースは，組付けたままにしておき，ロータリのヒッチ受け座を本機ヒッチの下面に載せます。

❸ミッションケースの伝動軸に，副チェーンケースのスプロケットをはめ込みます。
スプラインみぞが合ない場合は，無理に押込まずに，爪クラッチレバーを入れ，爪軸を回しながらスプラインみぞを合せて組付けます。

❹副チェーンケースの取付けボルト（ミッションケース側）を締付けます。

❺ヒッチ部の取付けボルト２本を締付けます。



■ロータリの取外し方

❶ヒッチ部取付けボルト２本，及び副チェーンケース取付けボルト１本を外します。

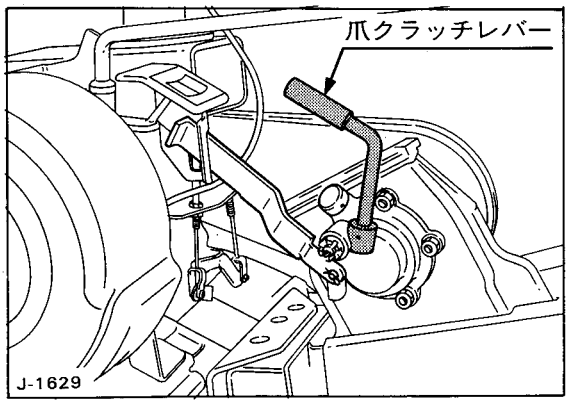
❷副チェーンケースを横へ移動させながら，ロータリ部を外します。

安全ポイント

●ロータリを取外した後は，伝動軸にグリースを塗布した後，カバーを取付けておいてください。

爪クラッチレバー

爪クラッチレバーを「入」の位置にすると，爪軸が回転します。「切」に戻すと停止します。



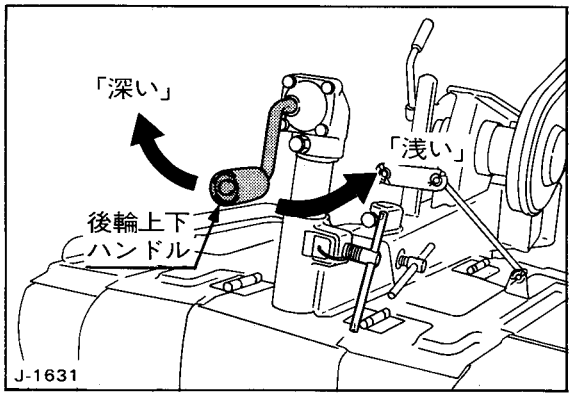
安全ポイント

●爪クラッチレバーが「入」のときは，けん制装置の作用により主変速レバーは「後進」に入りません。
後進の場合は，必ず爪クラッチレバーを「切」にして，爪回転が止まっていることを確認の上で行なってください。

後輪上下ハンドル

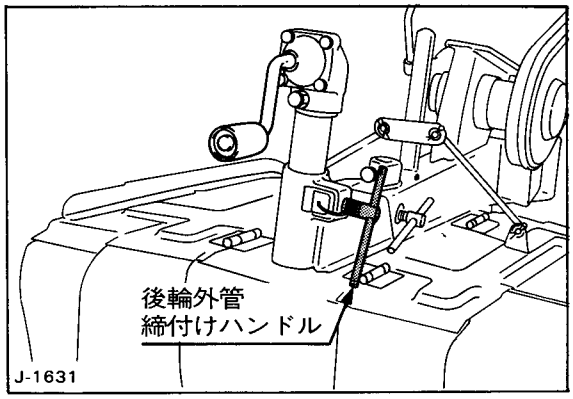
耕うん深さの調節を行なうハンドルです。

右に回す。	耕うんが深くなる。
左に回す。	耕うんが浅くなる。



後輪外管締付けハンドル

前記の後輪ハンドルは微量調節用で，多量に調節する場合は，この後輪外管締付けハンドルを緩め，外管を上下させることによって調節します。

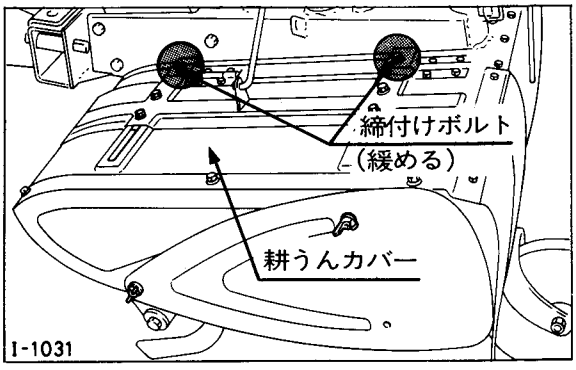


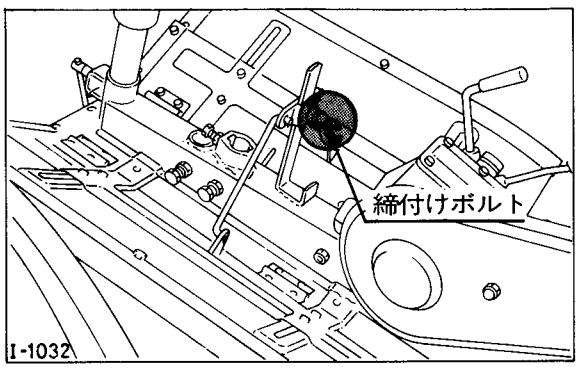
耕うんカバーの上下調節

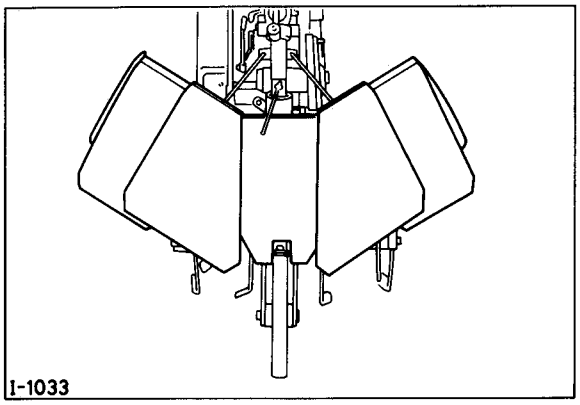
「培土」「みぞ掘り」「中耕除草」などの作業を行なう場合は，土の飛散を良くするため，左右のカバーを上げて使用できます。

◆調節方法

締付けボルトを緩め，左右のカバーを適当な角度まで上げて，締付けボルトで固定します。

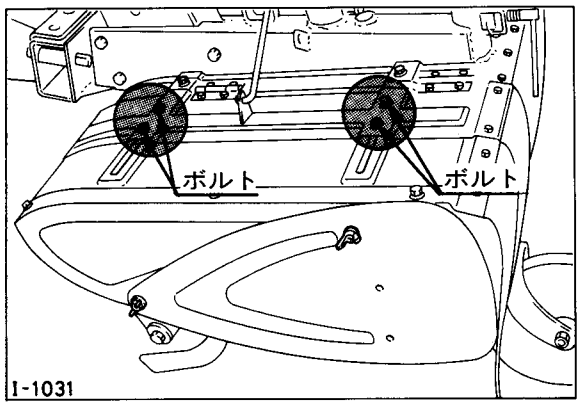






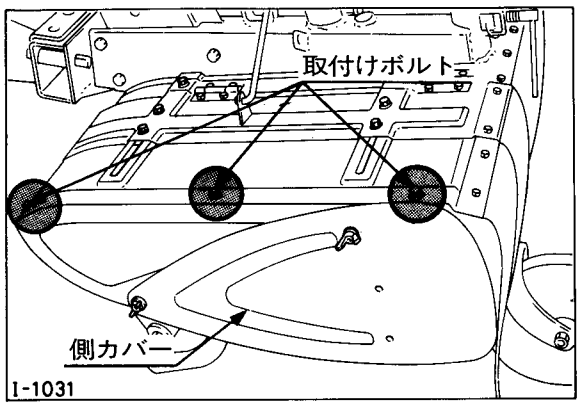
耕うんカバーの調節

耕うん幅を42cmで使用したり，60cmで使用する場合は，耕うんカバー取付けの調節用ボルトを緩め，外に引出し広くして使用してください。



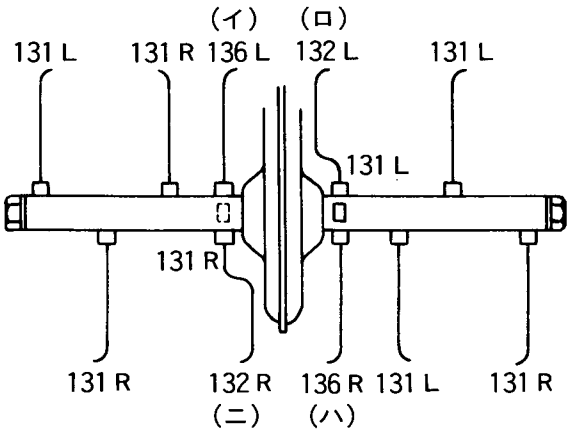
側カバーの取外し

耕うん幅60cm以上にする場合は，取付けボルトを外し，側カバーを外して使用してください。



耕うん爪の取付け方

耕うん爪は作業方法に合せて，爪軸ブラケットと耕うん爪の番号を合せ，間違いのないように取付けてください。



I-1042

耕うん幅42cmの場合

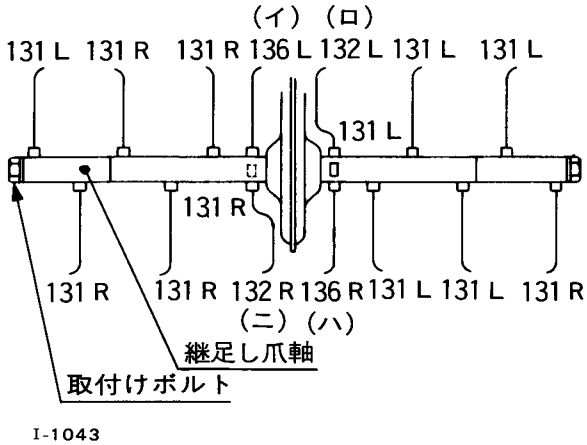
爪軸を取付ける場合は，白色マークが左右爪軸上に一直線になるように取付けます。

延長爪軸の取付け方

耕うん幅を42cmから60cmに広げる場合に，延長爪軸を使用します。

左右の爪軸締付けボルトを抜取り，白色マークが左右爪軸上に一直線になるように取付けます。

延長カバーも長穴の外側まで引出して広げてください。



I-1043

耕うん幅60cmの場合

付表

アタッチメント一覧表【TX600D】

	品番	品名	仕様	用途	兼用機種
パイプ車輪					
	92055-5031-0	55パイプ車輪	外径55cm，ラグ幅12cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
	92055-5041-0	55パイプ車輪2形	外径55cm，ラグ幅16.5cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
	92056-0031-0	60パイプ車輪	外径60cm，ラグ幅12cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
	92056-0041-0	60パイプ車輪2形	外径60cm，ラグ幅16.5cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
	92056-5031-0	65パイプ車輪	外径65cm，ラグ幅12cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
	92056-5041-0	65パイプ車輪2形	外径65cm，ラグ幅16.5cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
マルチ車輪					
	92057-5013-0	75マルチ車輪	外径75cm，ハブなし	高うねマルチ，移植	T6, TD6
	92059-5011-0	95マルチ車輪	外径95cm，ハブなし	高うねマルチ，移植	T6, TD6
カゴ車輪					
	92044-2011-0	214カゴ車輪	外径42cm，ロータ長さ41cm	水田の代かき砕土	T4, T6
	92160-0031-0	211代掻ロータ	外径45cm，ロータ長さ45cm	湿田の耕起	T4, T6
ハロー，レーキ					
	92270-1011-0	整地板付スパイクハローC	整地幅94cm，爪本数9本	水田，畑の整地	T6, TD6
	92270-1019-0	スプリングレーキ	整地幅120cm，爪本数20本	水田，畑の整地	T6, TD6
	92270-1101-0	スパイクハローC	整地幅100cm，爪本数9本	水田，畑の整地	T6, TD6
ロータリ類					
	92201-1062-0	中耕ロータリ	耕幅42cm	たばこのうね盛り作業，中耕等	T42
各種ロータ類					
	92191-1031-0	T4タバコロータアッシ	外径36cm，うねのすそ幅60～85cm	うね盛り作業	T4, T42
	92191-1041-0	T4タバコロータ土寄せアッシ	外径36cm，溝幅17～24cm	うね盛り作業	T4, T42
	92191-1401-0	タバコロータ40(兼用)	外径40cm，うねのすそ幅17～24cm	うね盛り作業	T4, T42
	92191-1601-0	タバコロータ(小うね)	ロータ径，外側40cm，内側36cm	うね盛り作業	T4, T42
	92191-1034-0	平うねロータ140	うねの高さ15～30cm うねのすそ幅80～145cm	うね盛り作業	T42, T6
	92191-1035-0	平うねロータ160	うね高さ15～30cm うねのすそ幅80～160cm	うね盛り作業	T42, T6
	92191-1044-0	平うねロータ200アッシ	うね高さ15～30cm うねのすそ幅80～190cm	うね盛り作業	T42, T6
	92191-1037-0	トマトロータ	うね高さ35cm，うねのすそ幅150～180cm	うね盛り作業	T42, T6
	92191-1036-0	2うねロータアッシ	うね高さ25cm，うねのすそ幅40～60cm	うね盛り作業	T42, T6
整形板類(外盛り，内盛り)					
	92221-5053-0	平高うね外盛り整形板45	うね高さ25～40cm 溝幅25～45cm	うね盛り作業	T42, T6
	92221-5054-0	平高うね外盛り整形板70	うね高さ25～40cm 溝幅50～70cm	うね盛り作業	T42, T6
	92221-5063-0	平高内盛り整形板160	うね高さ15～30cm うねのすそ幅61～145cm	うね盛り作業	T42, T6

品番	品名	仕様	用途	兼用機種
整形板類(外盛り，内盛り)				
92221-5064-0	2うね整形板アッシ	うね幅75～85cm うね高さ20～30cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5035-0	外盛り整形板24	溝底幅24cm うね高さ15～20cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5053-0	平高整形板外盛り45	溝底幅25～45cm うね高さ25～40cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5054-0	平高整形板外盛り70	溝底幅25～70cm うね高さ25～40cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5044-0	内盛り整形板25	うね高さ20～25cm うね幅55～70cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5045-0	内盛り整形板35	うね高さ30～38cm うね幅60～80cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5046-0	内盛り整形板35	うね高さ30～38cm うね幅60～80cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5072-0	内盛り整形板30	うね高さ20～30cm うね幅60～80cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5073-0	内盛り整形板20	うね高さ15～20cm うね幅55～70cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5311-0	内盛り整形板(兼用)	うね高さ15～33cm うね幅40～80cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5064-0	2うね整形板アッシ	うね高さ15cm うね幅80～100cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5063-0	平高うね整形板160	うね高さ15, 20, 25, 30cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5067-0	平高うね整形板内盛り200	うね高さ15～30cm うね幅80～160cm	うね盛り作業	T42, T6
92221-5065-0	内盛り整形板トマト	うね高さ35cm うね幅150～180cm	うね盛り作業	T42, T6
ラセンスキ(ロータリ装着用)				
92170-1031-0	ラセンスキ360タバコアッシ	ラセン径34cm	掘割り覆土作業	T42
92191-1021-0	T45ハウスラセンアッシ	ラセン径37cm	掘割り覆土作業	T42
ロータリプラウ				
92192-0029-0	ロータリプラウ 4枚分割BKT付	外径39cm, 羽根枚数4枚	うね盛り， うねくずし作業	T42, T6
92192-0031-0	ロータリプラウ 3枚分割BKT付	外径39cm, 羽根枚数4枚	うね盛り， うねくずし作業	T42, T6
92192-0101-0	ロータリプラウ3枚固定	外径39cm, 羽根枚数3枚	うね盛り， うねくずし作業	T42, T6
93192-0101-0	ロータリプラウアッシ 4枚固定	外径39cm, 羽根枚数4枚	うね盛り， うねくずし作業	T42, T6
ホイルチューブ				
92312-1042-0	T7延長ホイールチューブ	内径対辺4.5cm,長さ530cm		T42, T6
ロータチューブ(車軸用)				
92170-1201-0	T45ロータチューブ	外径4.4cm, 長さ25cm		T42
ロータチューブ(ロータリ用)				
92192-0106-0	ロータリチューブ	長さ21.5cm, 外径4.37cm		T42, T6
92191-1108-0	ラセンスキ用 ロータリチューブアッシ			T42, T6
作溝機				
92221-7021-0	小川3号作溝機	溝幅9cm, うねたて高さ30cm	培土作業	T42, T6
92221-7022-0	小川4号作溝機	溝幅12cm, うねたて高さ30cm	培土作業	T42, T6
92221-7023-0	小川5号作溝機	溝幅15cm, うねたて高さ30cm	培土作業	T42, T6
91221-7011-0	作溝機特殊35号	溝底幅10.5cm	培土作業	T42, T6
92221-7091-0	T45特殊3号作溝機	溝底幅9cm	培土作業	T42, T6

	品番	品名	仕様	用途	兼用機種
作溝機					
	92221-7092-0	T45特殊4号作溝機	溝底幅12cm	培土作業	T42, T6
マルチ					
	92280-5002-0	汎用広幅 高うねマルチアッシ	うね幅100～130cm うね高さ35cm	マルチ作業	T42, T6
	92280-5051-0	汎用平うねマルチアッシ	うね幅40～110cm うね高さ15, 20, 25, 30cm	マルチ作業	T42, T6
	92280-3002-0	クボタ高うねマルチ2形	うね幅50～100cm うね高さ15～40cm	マルチ作業	T42, T6
	92280-5012-0	けん引マルチF形	うね幅50～100cm うね高さ15～40cm	マルチ作業	T42, T6
	92280-5001-0	汎用高うねマルチ	うね幅40～80cm うね高さ20～35cm	マルチ作業	
	92280-5011-0	けん引マルチ部品アッシ			

アタッチメント一覧表【TX700D】

	品番	品名	仕様	用途	兼用機種
パイプ車輪					
	92055-5031-0	55パイプ車輪	外径55cm, ラグ幅12cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
	92055-5041-0	55パイプ車輪2形	外径55cm, ラグ幅16.5cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
	92056-0031-0	60パイプ車輪	外径60cm, ラグ幅12cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
	92056-0041-0	60パイプ車輪2形	外径60cm, ラグ幅16.5cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
	92056-5031-0	65パイプ車輪	外径65cm, ラグ幅12cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
	92056-5041-0	65パイプ車輪2形	外径65cm, ラグ幅16.5cm	畑・乾田のスキ耕	T6, TD6
マルチ車輪					
	92057-5013-0	75マルチ車輪	外径75cm, ハブなし	高うねマルチ, 移植	T6, TD6
	92059-5011-0	95マルチ車輪	外径95cm, ハブなし	高うねマルチ, 移植	T6, TD6
各種ロータ類					
	92191-1051-0	TD6タバコロータアッシ	外径40cm	うね盛り作業	TD6
	92191-1052-0	TD6タバコロータ 土寄せアッシ	外径40cm	うね盛り作業	TD6
	92191-1053-0	平うねロータ140アッシ	うねのすそ幅80～145cm	平うね作業	TD6
	92191-1054-0	平うねロータ160アッシ	うねのすそ幅80～160cm	平うね作業, 加工トマト用うね盛り作業	TD6
	92191-1057-0	平うねロータ200アッシ	うねのすそ幅80～190cm	平うね作業	TD6
	92191-1055-0	TD6 2うねロータアッシ	うねのすそ幅44～60cm×2	2うね盛り作業	TD6
	92280-2525-0	TD6高うね用R角ロータ		高うね作業	TD6
	92280-2068-0	TD6R角ロータ高うね盛りアッシ		高うね作業	TD6
整形板類(外盛り, 内盛り)					
	92221-5053-0	平高整形板外盛り45	溝幅25～45cm	うねの外盛り作業	T6, TD6
	92221-5054-0	平高整形板外盛り70	溝幅50～70cm	うねの外盛り作業	T6, TD6
	92221-5311-0	内盛り整形板兼用	うねの高さ20～33cm	うねの内盛り作業	T6, TD6
	92221-5046-0	内盛り整形板35	うねの高さ25～35cm	うねの内盛り作業	T6, TD6
	92221-5064-0	2うね整形板アッシ	うねのすそ幅44～60cm×2	2うね盛り作業	T6, TD6
	92221-5063-0	平高うね整形板内盛り160	うねのすそ幅80～145cm	うねの内盛り作業, 加工トマトの内盛り作業	T6, TD6
	92221-5067-0	平高うね整形板内盛り200	うねのすそ幅80～160cm	うねの内盛り作業	T6, TD6

	品番	品名	仕様	用途	兼用機種
整形板類(外盛り，内盛り)					
	92221-5049-0	整形板用尾輪アッシ			T6, TD6
	92221-5341-0	外盛り整形板20	溝幅20cm	うねの外盛り作業	T6, TD6
	92221-5037-0	外盛り整形板17	溝幅17cm	うねの外盛り作業	T6, TD6
	92221-5035-0	外盛り整形板24	溝幅24cm	うねの外盛り作業	T6, TD6
ラセンスキ類					
	92170-1023-0	ラセンスキ	外径38cm，取付け幅87cm	掘割り覆土作業	T6, TD6
	93191-0108-0	親子ラセンスキ2形	外径38cm，取付け幅40～83cm	掘割り覆土作業	T6, TD6
	93191-0109-0	延長ラセン	取付け幅260cm	掘割り覆土作業	T6, TD6
	92191-1109-0	ラセンスキ用，ロータリチューブアッシ			
ロータリプラウ類					
	92192-0029-0	ロータリプラウ4枚分割	外径39cm，4枚羽根	うね盛り，うねくずし作業	T6, TD6
	92192-0031-0	ロータリプラウ3枚分割	外径39cm，3枚羽根	うね盛り，うねくずし作業	T6, TD6
	92192-0101-0	ロータリプラウ3枚固定	外径39cm，3枚羽根	うね盛り，うねくずし作業	T6, TD6
	93192-0101-0	ロータリプラウ4枚固定	外径39cm，4枚羽根	うね盛り，うねくずし作業	T6, TD6
	92192-0303-0	ロータリチューブ		ロータリプラウと併用	TD6
マルチ類					
	92280-5002-0	汎用広幅高うねマルチアッシ	うねのすそ幅100～130cm	広幅高うねマルチ	T6, TD6
	92280-5051-0	汎用平うねマルチアッシ	うねのすそ幅40～110cm	平うねマルチ	T6, TD6
	92280-2074-0	平うね同時マルチ95	うね幅65～95cm	平うね同時マルチ	T6, TD6
	92280-2075-0	平うね同時マルチ135	うね幅95～135cm	平うね同時マルチ	T6, TD6
	92280-2076-0	平うね同時マルチ180	うね幅135～180cm	平うね同時マルチ	T6, TD6
	92280-3002-0	クボタ高うねマルチ2形	うねの高さ15～40cm	高うねけん引マルチ	T6, TD6
	92280-5012-0	けん引マルチF形	うねの高さ15～40cm	高うねけん引マルチ	T6, TD6
	92280-5001-0	汎用高うねマルチ	うねの高さ20～35cm	高うねけん引マルチ	T6, TD6
	92280-5011-0	けん引マルチ部品アッシ		汎用同時マルチをけん引マルチに使用する部品	T6, TD6
	92280-2057-0	TD6高うね同時マルチアッシ	うねの高さ30～35cm	高うね同時マルチ	T6, TD6
	92280-2517-0	R角ロータ，高うね整形機マルチ2形		高うねマルチ	T6, TD6
バランスウエイト類					
	62561-8310-0	フロントヒッチ		バランスウエイト併用	TD6
	62081-8120-0	バランスウエイト1アッシ	12kg	フロントヒッチ併用	T6, TD6
	62081-8130-0	バランスウエイト2アッシ	8kg	フロントヒッチ併用	T6, TD6
	62081-8110-0	バランスウエイト(完)	12kg＋8kg＝20kg	フロントヒッチ併用	T6, TD6
ロータリ類					
	92203-1041-0	TX700D正逆転ロータリ	正転2段，逆転2段	さとうきびの管理作業	
	92203-1061-0	TX700Dロータリアッシ	耕幅42，60cm	たばこのうね盛り作業	

オプション部品

品番	品名	仕様	兼用機種
62523－8110－0	バランスウエイトアッシ	(1)＋(2)＝20kg	T402, TD502
62523－8120－0	バランスウエイト1アッシ	(1) 12kg(ヒッチピン付き)	T402, TD502
62523－8130－0	バランスウエイト2アッシ	(2) 8kg(ヒッチピンなし)	T402, TD502
62523－8140－0	バランスウエイト2単アッシ	8kg(ヒッチピン付き)	T402, TD502
62543－8411－0	平プーリ75		
62543－8412－0	平プーリ90		
62561－8310－0	フロントヒッチアッシ		T6, TD6
62671－5260－4	ユニバーサルヒッチアッシ		
62151－6163－0	バックミラー		T6, TD6
62252－5530－3	警報器アッシ		T6, TD6
62081－8331－0	丸ホイールチューブ600	丸ハブ車輪装着用	T6, TD6
62081－8334－0	六角ホイールチューブ165	チューブ長さ165mm	T6, TD6
62081－8335－0	六角ホイールチューブ281	チューブ長さ281mm	T6, TD6
62551－8302－0	ホイールチューブ完備	チューブ長さ243mm	T6, TD6
62088－8310－0	プーリボス完備	動力取出し用(PTO軸側)	T6, TD6
62543－8410－0	フェンダ完備		

標準付属品

品名	数量/台	備考
10－12スパナ	1	
13スパナ	1	
14－17スパナ	1	
10－12ボックススパナ	1	
ドライバ	1	＋，－差換え式
プライヤ	1	
ラジエータ保浄剤No.11	1	
油差し	1	
ヒッチピン前	1	
スナップピン	1	
取扱説明書	1	
純正部品表	1	
保証書	1	
納入品安全説明書	1	
安全注意ポスタ	1	
安全憲章コンプ	1	安全五憲章入り

主要諸元

型式		TX600D	TX700D	
区分		——	——	——
呼称		TX600D	TX700D	TX700D-R
機体寸法	全長(mm)	1880	1870	
	全幅(mm)	710		
	全高(mm)	1030	1090	
	輪距(mm)	275～625		
重量(kg)		126(乾燥115)	152(乾燥142)	202(乾燥191)
エンジン	名称	クボタE40-T2	クボタE50-T	
	形式	水冷4サイクル1気筒横形ディーゼル		
	総排気量(cc)	212	309	
	出力/回転数(ps/rpm)	4.0/2600	5.0/2200	
	使用燃料	クボタディーゼル重油又はディーゼル軽油		
	燃料タンク容量(ℓ)	3.0	4.7	
	始動方式	2.9倍増速ハンドル式手動	2.5倍増速ハンドル式手動	
タイヤ		4.00－9		
主クラッチ方式		ベルトテンション式		
操向クラッチ方式		爪クラッチ		
変速段数	前進	ハンドル正位置6段，ハンドル逆位置2段		
	後進	ハンドル正位置2段，ハンドル逆位置2段	ハンドル正位置2段，ハンドル逆位置4段	
	耕うん	なし	なし	正転1段
走行速度(km/h)		前進1.10~10.36，後進0.99~1.629	前進0.94～12.03，後進0.95～2.29	
PTO回転速度(rpm)		低 830，高 1373	低 759，高 1824	
ロータリ	駆動方式	——	——	センタドライブ式
	耕幅(mm)	——	——	420，600

■車速と主要作業との関係【TX600D】

変速 ハンドル正	変速 ハンドル逆	車軸回転 rpm	速度 m/分	適応作業 ハンドル正	適応作業 ハンドル逆
1	R 1	13.1	18.3	●けん引マルチ， ●中耕ロータリ	●うね盛り ●平うね，高うね同時マルチ
2	R 2	21.7	30.2	●中耕培土	
3		36.8	51.2	●中耕培土	
4		60.8	84.6	●スキ	
5		75.1	104.5	●代かき整地　●砕土整地	
6		124.1	172.7	●移動	
R 1	1	11.8	16.4		
R 2	2	19.5	27.2		●移動

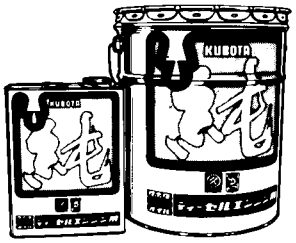
■車速と主要作業との関係【TX700D】

変速		車軸回転 rpm	速度 m/分	適応作業	
ハンドル正	ハンドル逆			ハンドル正	ハンドル逆
1	R 1	11.3	15.7	●中耕ロータリ ●けん引マルチ ●外盛り培土	●うね盛り ●平うね，高うね同時マルチ
2	R 2	15.8	22.1	●中耕培土 ●外盛り培土	
3	R 3	27.1	37.8	●中耕培土	
4	R 4	38.1	53.0	●スキ	
5		60.0	83.5	●代かき整地 ●砕土整地	
6		144.0	200.5	●トレーラ	
R 1	1	11.4	15.9		
R 2	2	27.5	38.3		●移動用

オイルは クボタ純オイルをお使いください。

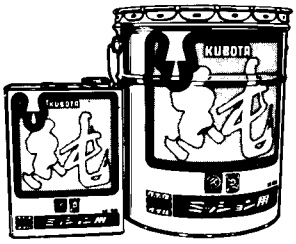
オイルは，管理機の開発研究から生まれたクボタ純オイルを，必ずお使いください。
市販のオイルを御使用になりますと，あなたの大切な管理機の寿命を縮めることがあります。

■エンジンには……
クボタ純オイル
ディーゼルエンジン用
D10W30



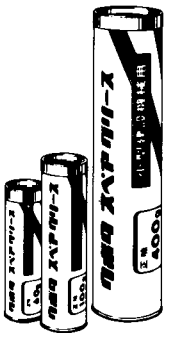
Z-1002

■管理機本体には……
クボタ純オイル
ミッション用
M90又はM80B



Z-1004

■グリースアップには…
クボタスペアグリース



Z-1005

いずれもクボタが品質保証する最も適したオイルです。
お買い求めは，御購入店・農協又は丸善石油，大協石油，日本石油，共同石油のスタンドに御用命ください。

純正部品を使いましょう

農業機械の補修には，
安心して御使用いただける純正部品を，お買い求めください。
市販類似品を御使いになりますと，
機械の不調や，あなたの大切な機械の寿命を短かくする原因になります。
純正部品は，純正部品表によって購入し，
説明マークの付いている部品は，マークも購入して貼ってください。

純正アタッチメントを使いましょう

純正アタッチメントは，
あなたの機械に一番よくマッチするように研究され，
厳重な検査を受けてから出荷されますので，安心して使っていただけます。
市販類似品を御使いになりますと，
作業能率の低下やあなたの機械の寿命を短かくする原因になります。

TX600D，700D
O．＋．4－4．4．AK

久保田鉄工株式会社

本　　社	大阪市浪速区敷津東１丁目２番47号	〒556－91	電（06） 648－2111
東京本社	東京都中央区日本橋室町３丁目３番２号	〒103	電（03） 279－2111
北海道支店	札幌市中央区北３条西３丁目１番地44（札幌富士ビル）	〒060	電（011）214－3031
東北支店	仙台市本町２丁目15番11号	〒980	電（0222）25－8151
名古屋支店	名古屋市中村区名駅３丁目22番８号（大東海ビル）	〒450	電（052）563－1511
九州支店	福岡市博多区博多駅前３丁目２番８号（住友生命博多ビル）	〒812	電（092）451－1121
サービスステーション	名　取・名取市田高字原182番地の１	〒981－12	電（02238）４－5151
	秋　田・秋田市寺内字大小路207番54	〒011	電（0188）45－1601
	東　京・浦和市西堀1228番地	〒338	電（0488）62－1121
	新　潟・新潟市上所島字上所上１番	〒950	電（0252）85－1261
	名古屋・愛知県一宮市観音町１番地の１	〒491	電（0586）24－5111
	金　沢・松任市下柏野町956－１	〒924	電（0762）75－1121
	岡　山・岡山市宍甘275番地	〒703	電（0862）79－4511
	米　子・米子市米原569番地	〒683	電（0859）33－5011
	福　岡・福岡市東区和白丘２丁目２番76号	〒811－02	電（092）606－3161
	熊　本・熊本県下益城郡富合町大字廻江846番地の１	〒861－41	電（096）357－6181
	高　松・香川県綾歌郡国分寺町国分字向647の３	〒769－01	電（08787）４－5091
堺製造所	堺市石津北町64番地	〒590	電（0722）41－1121
宇都宮工場	宇都宮市平出工業団地22の２	〒321	電（0286）61－1111
筑波工場	茨城県筑波郡谷和原村字坂野新田10番地	〒300－22	電（029752） 5111
枚方製造所	枚方市中宮大池１丁目１番１号	〒573	電（0720）40－1121
堺部品センター	堺市神南辺町２丁76－２	〒590	電（0722）29－5501
宇都宮部品センター	栃木県河内郡河内町白沢1819－１	〒329－11	電（02867）３－1521
北海道部品センター	北海道札幌郡広島町字大曲186－37	〒061－12	電（01137）６－2335
筑波部品センター	茨城県筑波郡谷和原村字坂野新田10番地	〒300－22	電（029752） 5111
枚方部品センター	枚方市中宮大池１丁目１番１号	〒573	電（0720）40－1121

クボタトラクターコーポレーション（アメリカ・カリフォルニア州）・カナダクボタトラクター販売（株）（オンタリオ州）・ブラジル久保田鉄工（有）（サンパウロ市）・ヨーロッパクボタトラクター販売（株）（フランス・アルジャントウイユ市）・イランクボタ（株）（ガズビン市）・インドネシアクボタ（株）（スマラン市）・マレーシアクボタ農業機械（株）（セランゴール州）・タイクボタトラクター販売（株）（バンコック市）・クボタマルスチール農業機械（株）（フィリピン・マニラ市）・新台湾農業機械（株）（高雄市）

久保田鉄工

品番 62543－6311－2